

402HW

ユーザーガイド

目次

1 はじめに	8
各部の名称と機能	8
USIM カード／microSD カードを取り付ける	10
USIM カードの取り扱いについて	10
AC アダプタ（オプション品）で充電する	11
充電について	12
ホーム画面について	13
おもな通知／ステータスアイコン	14
よく使用するボタン	14
ホーム画面での操作	15
2 文字入力	17
キーボードについて	17
10 キーキーボードの見かた	17
QWERTY キーボードの見かた	18
50 音キーボードの見かた	19
ひらがなを入力する	20
10 キーキーボードで入力する	20
QWERTY キーボードで入力する	20
50 音キーボードで入力する	20
漢字を入力する	21
カタカナを入力する	21
英字を入力する	21
顔文字／記号／定型文を入力する	22
フリック入力について	22
文字をカット／コピーしてペーストする	22
文字入力の設定を行う	22

3 インターネット接続	24
Wi-Fi ネットワークへ接続する	24
Wi-Fi ネットワークへ接続する (WPS の場合)	24
4 テザリングオプション	26
テザリングオプションについて.....	26
テザリングオプションを起動する	26
テザリングオプションの使いかたを確認する	26
5 アプリケーション	27
アプリケーション一覧.....	27
アプリケーションをインストールする.....	32
アプリケーションのキャッシュを消去する.....	32
アプリケーションをアンインストールする.....	33
6 メール	34
メールの種類について	34
S!メール	34
SMS.....	34
Gmail	34
e メール.....	34
S!メール初回起動時の設定について	35
フォルダー一覧モード/スレッド一覧モードについて	35
フォルダー一覧モードとスレッド一覧モードを切り替える	35
フォルダー一覧モードについて	36
スレッド一覧モードについて	36
S!メール/SMS を送信する	36
S!メールを送信する	37
SMS を送信する	37
S!メールでデコレメールを送信する.....	38

テンプレートを利用する.....	38
S!メールを装飾する.....	38
S!メール/SMS を受信/返信する.....	38
新着の S!メール/SMS を確認する.....	39
手動で S!メール/SMS を受信する.....	39
サーバーメールを受信する.....	39
S!メール/SMS を返信する.....	39
S!メール/SMS を転送する.....	40
S!メール/SMS を管理する.....	40
S!メール/SMS を確認する.....	40
フォルダー一覧画面について.....	43
S!メール/SMS 一覧画面について.....	44
S!メール/SMS 詳細画面について.....	45
S!メール/SMS データをバックアップする.....	45
S!メール/SMS データを復元する.....	46
S!メール/SMS データを移行する (エクスポート).....	46
S!メール/SMS データを移行する (インポート).....	47
S!メール/SMS 作成時の操作.....	48
S!メールに切り替える.....	48
SMS に切り替える.....	48
ファイルを添付する.....	48
日時を指定して送信する.....	48
絵文字を入力する.....	49
プレビューを表示する.....	49
重要度を設定する.....	49
配信確認を要求する.....	49
メールを削除する.....	49
S!メール/SMS 設定.....	50

共通設定	50
送受信設定.....	51
メールグループ設定.....	52
電話番号・メールアドレス.....	52
Gmail（メール）を作成／送信する	53
作成／送信する.....	53
受信した Gmail（メール）を確認する	53
新着 Gmail（メール）を確認する.....	54
Gmail（メール）を確認する.....	54
保存されている Gmail（メール）を管理する	54
ラベルを利用する	54
スレッドをアーカイブする	55
スレッドをミュートする.....	55
スレッドを削除する.....	56
メールを検索する	56
迷惑メールを報告する.....	56
Google アカウント／受信トレイ／ラベルを切り替える.....	56
e メールを利用する	57
アカウントを設定する	57
アカウントを追加する	57
e メールを作成／送信する.....	57
新着メールを確認する.....	57
メールを確認する	58
7 マルチメディア	59
静止画をインポートする	59
静止画や動画を表示する	60
静止画や動画を共有する	60
パノラマ写真を撮影する	60

8 便利な機能 62

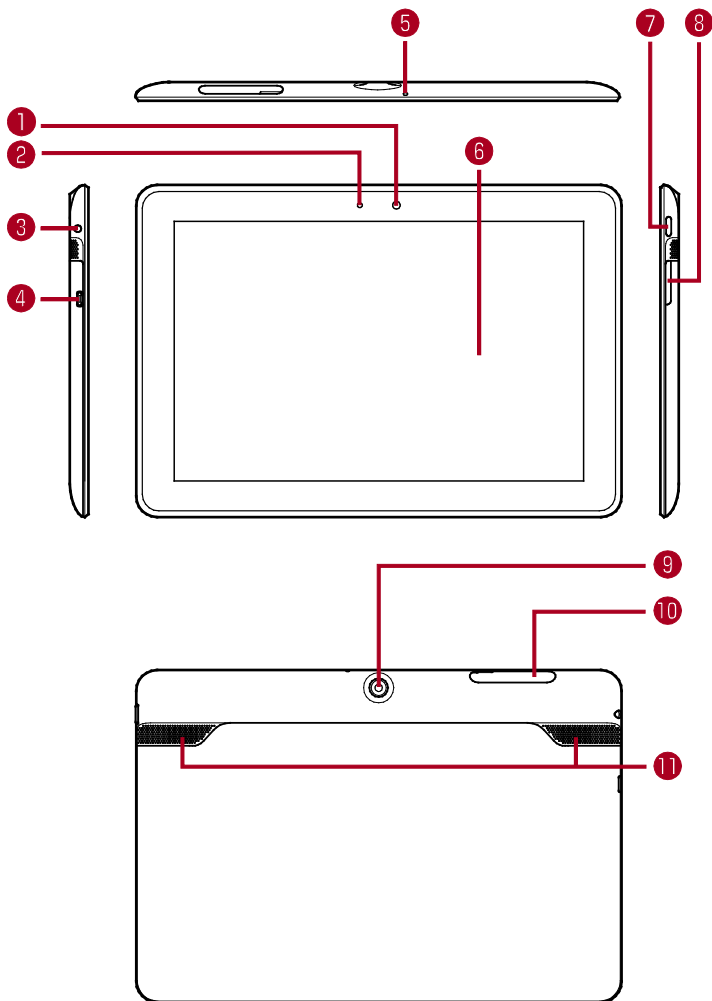
緊急速報メールを利用する	62
緊急速報メールを受信すると	62
以前に受信した緊急速報メールを確認する	63
Google マップを利用する	63
指定した場所の地図を表示する	63
ハングアウトを利用する	64
Google 検索を利用する	64
検索を行う	65
音声で情報を検索する（音声検索）	65
Google 音声検索を利用する	65
電卓で計算をする	66
カレンダーを利用する	66
カレンダーに予定を登録する	67
予定を確認する	67
カレンダーを同期する	67
時計を利用する	67
アラームを設定する	68
世界時刻を利用する	68
ストップウォッチを利用する	69
タイマーを利用する	69
YouTube を利用する	70
動画を閲覧する	70
音楽を聴く	70
音楽を再生する	70
音楽再生画面の見かた	71
プレイリストを作成する	72
メモを利用する	72

メモを作成する.....	72
メモを確認する.....	72
音声を録音／再生する.....	73
音声を録音する.....	73
以前に録音した音声を再生する.....	73
拡大鏡として利用する.....	74
9 カスタマイズ設定.....	75
テーマを変更する.....	75
ホーム画面へウィジェットを追加する.....	75
ホーム画面を追加する.....	76
通知音を変更する.....	76
フォントサイズを設定する.....	76
画面の明るさを調整する.....	76
10 ファイルの共有.....	77
Wi-Fi Direct でファイルを共有する.....	77
Bluetooth®でファイルを共有する.....	77
コンピュータでファイルを共有する.....	78
11 連絡先.....	80
連絡先を登録する.....	80
連絡先を同期する.....	80
連絡先をインポートする.....	81
連絡先をバックアップする.....	81
連絡先を共有する.....	81
12 端末設定.....	82
Wi-Fi 設定.....	82
Wi-Fi の詳細設定.....	83
Bluetooth 設定.....	83

ペアリング／接続	84
データの送信	85
データの受信	85
モバイルネットワーク設定	85
その他の設定	86
データ使用利用時の操作	87
画面の設定	87
音の設定	88
ストレージ設定	89
電池の設定	90
位置情報サービスの設定	90
セキュリティの設定	90
バックアップとリセット	92
アカウントを追加	92
Google アカウントを追加する	93
アプリを管理	93
メールの設定	94
フローティングボタンの設定	94
日付と時刻の設定	94
言語と文字入力の設定	95
ユーザー補助の設定	96
タブレット情報	97
13 トラブルシューティング	99
14 仕様	101
本体	101
15 お問い合わせ先一覧	102

1 はじめに

各部の名称と機能

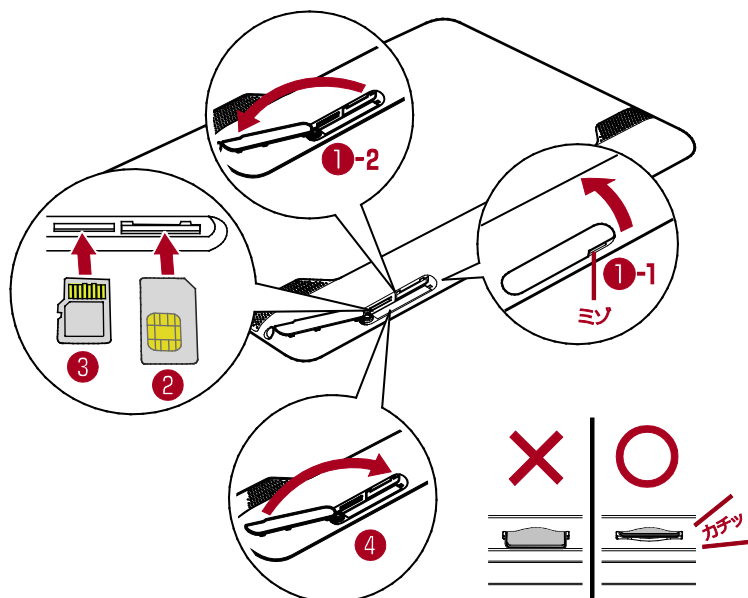


- ① フロントカメラ
 - 自分の顔などの撮影を行います。
- ② 明るさセンサー
 - 周囲の明るさを感知して、ディスプレイの明るさを調整します。
- ③ 3.5mm イヤホン端子
 - イヤホンを接続します。
- ④ 外部接続端子
 - microUSB ケーブルを接続します。
- ⑤ マイク
- ⑥ ディスプレイ（タッチパネル）
 - 指で直接触れて操作することができます。
- ⑦ 電源キー
 - ディスプレイを消灯／点灯します。
 - 長押しで電源入／切を行います。
- ⑧ 音量大／小キー
 - 音量を調節します。
- ⑨ リアカメラ
 - 静止画や動画の撮影を行います。
- ⑩ カードスロット／カードスロットカバー
 - microSD カード／USIM カードを取り付けます。
- ⑪ スピーカー
 - 着信音や再生中の音楽などが流れます。

お知らせ

- 電源を入れてから本機の実操作ができる状態になるまでの間、USIM カードや microSD カードを取り外さないでください。本機が正常に動作しなくなる場合があります。
- 本機が停止したり、入力を受け付けなくなったり、フリーズしたりする場合、電源キーを 13 秒以上押し続けると、強制的に再起動することができます。

USIM カード／microSD カードを取り付ける



- 1 カードスロットカバーのミゾに指先をかけて開く
- 2 USIM カードの金属端子面を上にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込む
- 3 microSD カード¹の金属端子面を上にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込む
- 4 カードスロットカバーを閉じる

1 別途、購入が必要です。

USIM カードの取り扱いについて

- 他社製品の IC カードリーダーなどに USIM カードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIM カードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。

- USIM カードのお取り扱いについては、USIM カードに付属している説明書を参照してください。
- USIM カードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損による USIM カードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいた USIM カードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIM カードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身で USIM カードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIM カードやソフトバンクの端末（USIM カード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先（P.102）までご連絡ください。
- USIM カードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- 本機は専用 USIM カードが必要です。本機の専用 USIM カードは携帯電話機で使用できません。

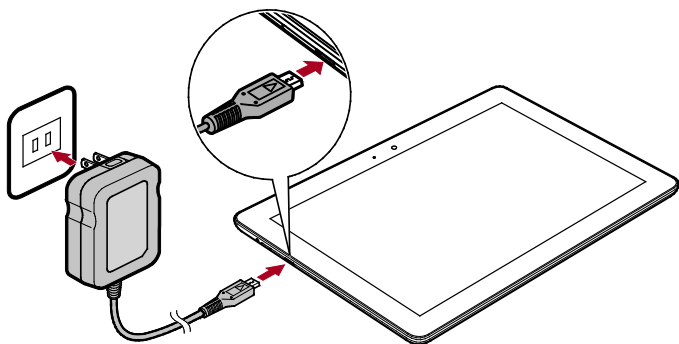
AC アダプタ（オプション品）で充電する

AC アダプタはオプション品です。必ずソフトバンク指定の AC アダプタ [ZTDAD1] をお使いください。

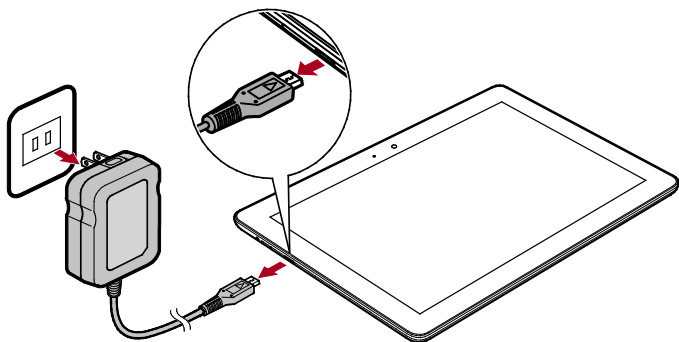
ここでは、AC アダプタ [ZTDAD1] を使用して充電する方法を例に説明します。

- お使いになる AC アダプタの取扱説明書を参照してください。
- 本機または AC アダプタが濡れている状態では、microUSB プラグを絶対に接続しないでください。

1 AC アダプタ（オプション品）の microUSB プラグを本機の外部接続端子に接続し、電源プラグを家庭用 AC コンセントに差し込む



2 充電が完了したら AC アダプタ (オプション品) を取り外す



・ 充電状態はディスプレイで確認できます。

充電について

充電条件について

低温下での充電は、十分な性能が得られません。

AC アダプタ (オプション品) は周囲温度 5℃～35℃の範囲でご利用ください。

オプション品を使用してください

本機に対応している AC アダプタ (オプション品) を使用して充電してください。また、ケーブルを折り曲げたり、microUSB プラグに力が加わらないようお取り扱いください。故障の原因となります。


本機や AC アダプタ (オプション品) の発熱について

充電中は本機や AC アダプタ（オプション品）などが温かくなることがありますが、故障ではありません。ただし、極端に熱くなる場合には異常の可能性がありますので、その場合にはただちに使用を中止してください。

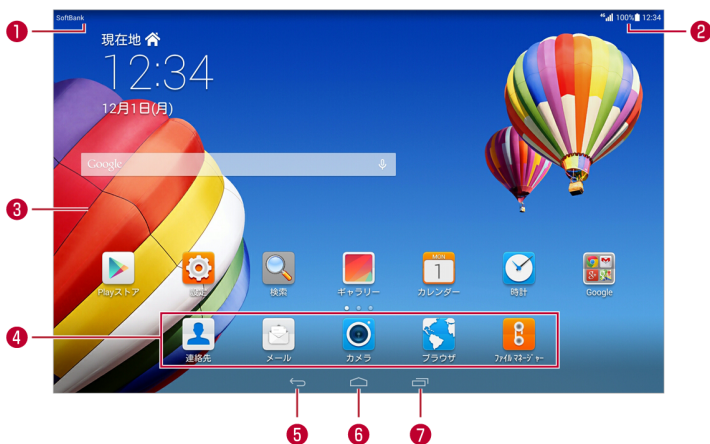
長時間ご利用時のご注意

本機を長時間ご利用になる場合や充電中など、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

充電中のディスプレイ表示について

電源を切っている間でも、電源キーを押すとディスプレイが点灯してアニメーションが表示され、充電の状況が表示されます。充電が完了すると  が表示されます。

ホーム画面について






















- 1 通知バー
新着メール受信など、通知を表示します。
通知バーを下にドラッグすると通知パネルが表示されます。
- 2 ステータスバー
時間、Wi-Fi 接続状態、電池残量などを表示します。
ステータスバーを下にドラッグすると設定パネルが表示されます。

- ③ ウィジェットとアプリケーションを表示します。
- ④ ドック
ホーム画面で常に表示するアプリケーションを設定できます。
- ⑤ 前の画面に戻ります。
- ⑥ ホーム画面に戻ります。
- ⑦ 最近使用したアプリケーションが表示されます。



おもな通知／ステータスアイコン

通知バーとステータスバーは、次のアイコンを表示して本機の状態を通知します。

アイコン	説明	アイコン	説明
	機内モード		アラーム有効
	Bluetooth®有効		アップロード中
	位置情報取得中		ダウンロード中
	充電中		内部ストレージに空き容量なし
	充電完了		アラート通知
	電池残量が少ない		Wi-Fi ネットワーク利用可能
	新着メール		Wi-Fi ネットワーク接続済み
	USIM カード未挿入		公衆無線 LAN が有効
	microSD カードを準備中		イヤホン接続中
	直近の予定		

よく使用するボタン

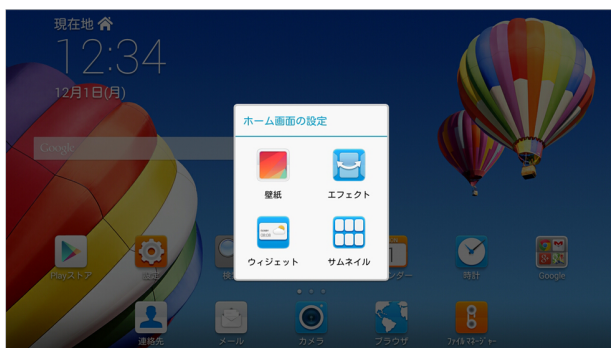
本機では、次のボタン（機能）をよく使用します。

アイコン	説明	アイコン	説明
	アプリケーションのメニュー		データの共有

✓	各種操作の完了	✎	メモ帳やカレンダーなどでの内容の編集
📎	メールでのファイル添付	+	各種追加
🔍	インターネット上の情報や本機内の検索	⚙️	各種設定
🔄	新着メールや Web ページなどの更新	🗑️	既存データの削除
☆	ブラウザなどのブックマーク	📄	データの保存

ホーム画面での操作

- ホーム画面からアプリケーションを開くには、アプリケーションアイコンをタップします。
- ホーム画面から画面を切り替えるには、左右にフリックします。
- ホーム画面をカスタマイズするには、ホーム画面の空いている場所をロングタッチして、オプションメニューを表示します。このオプションメニューから、壁紙、ウィジェットなどのカスタマイズが選択できます。



- ステータスバーを下にドラッグして、設定パネルを表示します。機能を ON または OFF にするには、ショートカットアイコンをタップします。



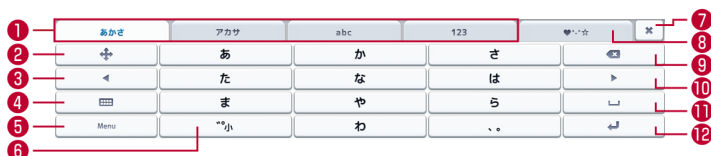
2 文字入力

キーボードについて

文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。

ソフトウェアキーボードには1つのキーに複数の文字が割り当てられている「10キー」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTY」、「50音」があります。「10キー」／「QWERTY」／「50音」を切り替えるには、キーボード表示中に「Menu」→「10キー」／「QWERTY」／「50音」をタップします。

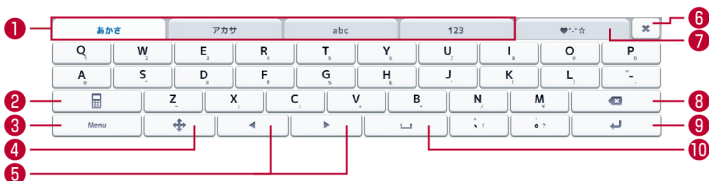
10 キーキーボードの見かた



- 1 文字入力モード（文字種）を切り替えます。
- 2 カーソル画面を表示します。
 - カーソルを移動したり、文字列の範囲を選択してコピー／カット／ペーストしたりできます。
- 3 変換範囲を1文字縮小します。
 - 未確定の文字がないときは、カーソルを左に移動します。
- 4 キーボードの種類を変更します。
- 5 入力方法の切り替えや、キーボードの各種設定などができます。
 - 「カナ英数」と表示されているときは、カタカナや英数字に変換します。
- 6 入力中の文字の大文字／小文字を切り替えたり、濁点／半濁点を付けたりします。
- 7 キーボードを閉じます。
- 8 顔文字／記号一覧を利用します。

- 9 カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。
- 10 変換範囲を 1 文字拡大します。
 - 未確定の文字がないときは、カーソルを右に移動します。
- 11 スペースを入力します。
 - 「変換」と表示されているときは、変換を行います。
- 12 改行します。
 - 「確定」と表示されているときは、入力中の文字を確定します。

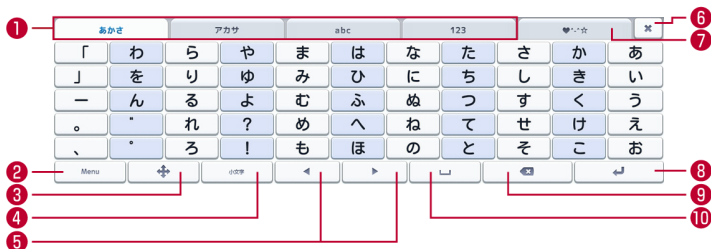
QWERTY キーボードの見かた



- 1 文字入力モード（文字種）を切り替えます。
- 2 キーボードの種類を変更します。
- 3 入力方法の切り替えや、キーボードの各種設定などができます。
 - 「カナ英数」と表示されているときは、カタカナや英数字に変換します。
- 4 カーソル画面を表示します。
 - カーソルを移動したり、文字列の範囲を選択してコピー／カット／ペーストしたりできます。
- 5 変換範囲を 1 文字縮小／拡大します。
 - 未確定の文字がないときは、カーソルを左／右に移動します。
- 6 キーボードを閉じます。
- 7 顔文字／記号一覧を利用します。
- 8 カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。
- 9 改行します。
 - 「確定」と表示されているときは、入力中の文字を確定します。

- 10 スペースを入力します。
- 「変換」と表示されているときは、変換を行います。

50音キーボードの見かた



- 1 文字入力モード（文字種）を切り替えます。
- 2 入力方法の切り替えや、キーボードの各種設定などができます。
- 「カナ英数」と表示されているときは、カタカナや英数字に変換します。
- 3 カーソル画面を表示します。
- カーソルを移動したり、文字列の範囲を選択してコピー／カット／ペーストしたりできます。
- 4 小文字／大文字を切り替えます。
- 5 変換範囲を1文字縮小／拡大します。
- 未確定の文字がないときは、カーソルを左／右に移動します。
- 6 キーボードを閉じます。
- 7 顔文字／記号一覧を利用します。
- 8 改行します。
- 「確定」と表示されているときは、入力中の文字を確定します。
- 9 カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。
- 10 スペースを入力します。
- 「変換」と表示されているときは、変換を行います。

ひらがなを入力する

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

10 キーキーボードで入力する

あらかじめ10キーキーボードに切り替えてください。

1 文字種がひらがなになっていることを確認

- ・ステータスバーに表示される文字種が「あ」となっていることを確認してください。

2 「か」(4回) → 「あ」(2回) → 「た」(1回) → 「あ」(2回) → 「確定」

- ・文字が入力されます。

QWERTY キーボードで入力する

あらかじめQWERTYキーボードに切り替えてください。

1 文字種がひらがなになっていることを確認

- ・ステータスバーに表示される文字種が「あ」となっていることを確認してください。

2 「k」 → 「e」 → 「i」 → 「t」 → 「a」 → 「i」 → 「確定」

- ・文字が入力されます。

50音キーボードで入力する

あらかじめ50音キーボードに切り替えてください。

1 文字種がひらがなになっていることを確認

- ・ステータスバーに表示される文字種が「あ」となっていることを確認してください。

2 「け」 → 「い」 → 「た」 → 「い」 → 「確定」

- ・文字が入力されます。


漢字を入力する

10 キーで、「携帯」と入力する方法を例に説明します。

1 文字種がひらがなになっていることを確認

- ・ステータスバーに表示される文字種が「あ」となっていることを確認してください。

2 「か」（4回）→「あ」（2回）→「た」（1回）→「あ」（2回）

- ・変換候補が表示されます。
- ・変換候補エリアに候補が表示しきれないときは、をタップすると、表示しきれなかった変換候補が表示されます。

3 変換候補で「携帯」をタップ

- ・文字が入力されます。

カタカナを入力する

10 キーで、「ケイタイ」と入力する方法を例に説明します。

1 文字種が全角カタカナになっていることを確認

- ・ステータスバーに表示される文字種が「カ」となっていることを確認してください。

2 「カ」（4回）→「ア」（2回）→「タ」（1回）→「ア」（2回）→「確定」

- ・文字が入力されます。

英字を入力する

10 キーで、「keitai」と入力する方法を例に説明します。

1 文字種が半角英数になっていることを確認

- ・ステータスバーに表示される文字種が「a」となっていることを確認してください。

2 「jkl」（2回）→「def」（2回）→「ghi」（3回）→「tuv」（1回）→「abc」（1回）→「ghi」（3回）→「確定」

- ・文字が入力されます。

顔文字／記号／定型文を入力する

- 1 キーボードの「Menu」
- 2 「顔文字」／「記号」／「定型文」→顔文字／記号／定型文をタップ
 - ・ 顔文字／記号／定型文が入力されます。
 - ・ カテゴリ名をタップすると、カテゴリを変更できます。

フリック入力について





10 キーで入力するとき、キーをフリックして入力できます。

「か」行を入力する方法を例に説明します。

- 1 「か」を上下左右にフリック
 - ・ フリックした方向の文字が入力されます。

文字をカット／コピーしてペーストする

10 キーを使用しているときを例に説明します。

- 1 入力済みの文字をロングタッチ
- 2 をドラッグして文字列を選択
- 3  (カット) /  (コピー)
- 4 ペーストする位置をタップ→→「ペースト」
 - ・ カット／コピーした文字列がペーストされます。

文字入力の設定を行う

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
画面設定	キーボードの表示を変更します。
ON/OFF 設定	文字変換の各種機能の ON/OFF ができます。
各種設定	文字入力の各種設定ができます。
辞書設定	ユーザー辞書や定型文などを編集できます。
リセット	変換候補に表示する単語や、文字入力の設定を初期化できます。

- 1 キーボードの「Menu」
- 2 各項目をタップして設定
 - ・ 文字入力の設定が完了します。

3 インターネット接続

Wi-Fi ネットワークへ接続する

検出した Wi-Fi ネットワークを選択して接続します。

1 ホーム画面で「設定」→「Wi-Fi」の (表示)

- ・ Wi-Fi が ON になります。
- ・ Wi-Fi 設定を無効にするときは、  をタップします ( 表示)。


2 「Wi-Fi」

- ・ Wi-Fi 設定画面が表示されます。

3 アクセスポイントをタップ→パスワードを入力→「接続」

- ・ 接続が完了します。
- ・ パスワードは、ご家庭用の無線 LAN ルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線 LAN のパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- ・ セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

お知らせ

- 接続したい Wi-Fi ネットワークが非公開の SSID の場合、  → 「ネットワークを追加」 → 必要なネットワーク情報 (SSID など) を入力すると Wi-Fi ネットワークに接続します。
- Wi-Fi 機能を ON にすると、本機の消費電力が高くなります。電池を節約するために、使用する必要がないときは Wi-Fi 機能を OFF にしてください。

Wi-Fi ネットワークへ接続する (WPS の場合)

ご使用の無線ルーターが WPS (Wi-Fi Protected Setup) 機能をサポートしている場合、WPS を使用してすぐに Wi-Fi ネットワークに接続することができます。

1 ホーム画面で「設定」→「Wi-Fi」の (表示)

- ・ Wi-Fi が ON になります。
- ・ Wi-Fi 設定を無効にするときは、  をタップします ( 表示)。

2 「Wi-Fi」

- ・ Wi-Fi 設定画面が表示されます。

3 → 「WPS プッシュボタン」 / 「WPS PIN の入力」 → 画面の指示に従って操作

- ・ 接続が完了します。

お知らせ

- Wi-Fi 機能を ON にすると、本機の消費電力が高くなります。電池を節約するために、使用する必要がないときは Wi-Fi 機能を OFF にしてください。

4 テザリングオプション

テザリングオプションについて

テザリングオプションを利用することで、本機を Wi-Fi ルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットに接続できます。

- ご利用には別途お申し込みが必要です。
- 最新のソフトウェアに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

テザリングオプションを起動する

1 ホーム画面で「テザリング」

- ・ テザリングオプション画面が表示されます。
- ・ 利用規約が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

テザリングオプションの使いかたを確認する

1 ホーム画面で「テザリング」

- ・ テザリングオプション画面が表示されます。

2 「ヘルプ」

- ・ ヘルプ画面が表示されます。










3 画面の指示に従って操作









- ・ 各項目の説明が表示されます。

5 アプリケーション








アプリケーション一覧

アイコン	機能・サービス
 (Chrome)	インターネットにアクセスし、Web ページを閲覧することができます。パソコンなどで同じ Google アカウントにログインして利用している Chrome と、開いているウィンドウやブックマークなどを同期することができます。
 (E メール)	アカウントを登録することで、外出先においても自宅や会社のインターネットメールを送信したり、受信することができます。 本機には複数のインターネットメールのアカウントを登録することができます。
 (FSKAREN)	文字入力アプリケーション「FSKAREN」の動作を設定することができます。
 (Gmail)	Google が提供しているメールサービスである Gmail をいつでも、どこでも利用することができます。 キーワードを入力しメールを検索したり、メールにラベルを追加することによって、整理することができます。
 (Google)	Google 検索を利用して、インターネット上の情報や、本機のアプリケーションを検索することができます。 世界のさまざまな Web ページや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
 (Google+)	Google が提供するソーシャルサービス。 友達や家族、同じ趣味の仲間など自由にグループ分けしてサークルに登録すれば、そのサークルのユーザーとだけ情報を共有することもできます。
 (Google 設定)	Google+ や Google+ と連携させているアプリケーションへのアクセス、Google マップや Google 検索など、Google の各種サービスの設定をまとめて行うことができます。

 (Magnifier)	<p>本機のリアカメラを利用して物を拡大して見ることができます。</p>
 (Play ゲーム)	<p>Google Play のゲームをまとめて楽しむことができます。新しいゲームの発見、実績やスコアの管理、世界中の友達とのマルチプレイが簡単に行えます。</p>
 (Play ストア)	<p>Google Play から、さまざまなアプリケーション（無料・有料）をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリケーションは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。</p>
 (Play ニューススタンド)	<p>さまざまなニュースを閲覧することができます。気に入ったニュースをブックマークに登録することもできます。</p>
 (Play ブックス)	<p>お気に入りの書籍や著者の作品をどこにいても読むことができます。 Google Play より、新作、New York Times のベストセラー、将来有望な著者、無料書籍など、数百万もの書籍の中から選ぶことができます。</p>
 (Play ミュージック)	<p>音楽を再生できます。 ジャンル別やアーティスト別、アルバム別に表示することができます。また、自分で好きな曲のプレイリストを作ることができます。</p>
 (Playムービー & TV)	<p>Google Play から動画をレンタルしたり、ダウンロード・インストールした動画を視聴できます。</p>
 (Wi-Fi スポット設定)	<p>ソフトバンク Wi-Fi スポット提供エリアで、ソフトバンク Wi-Fi スポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリケーションです。 ご利用には、ソフトバンク Wi-Fi スポットサービスへの加入が必要となります。</p>
 (YouTube)	<p>YouTube にアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴することができます。本機からも高画質モードで再生することができます。 本機のカメラで撮影した動画のアップロードを行うこともできます。</p>

 (アプリインストーラー)	<p>内部ストレージや micro SD カードに保存されているアプリケーションをインストールすることができます。</p>
 (位置ナビ Link)	<p>本機の現在地をほかのユーザーから検索ができるようになるアプリケーションです。</p> <p>本アプリケーションの利用には、検索をするユーザーが、位置ナビに関するオプションサービスに加入する必要があります。</p>
 (音楽)	<p>内部ストレージや micro SD カードに保存されている音楽を再生することができます。</p> <p>アーティスト別、アルバム別に表示することができます。</p> <p>また、自分で好きな曲でプレイリストを作ることできます。</p>
 (音声検索)	<p>検索キーワードをキー操作入力することなく、本機に向かって話すだけで、インターネット上のさまざまな情報を検索することができます。</p> <p>Web サイトや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。</p>
 (音声レコーダー)	<p>会議や取材などの音声を、録音することができます。録音した音声の再生も行うことができます。</p>
 (カメラ)	<p>カメラで静止画や動画の撮影を行うことができます。</p> <p>撮影サイズやホワイトバランスなど様々な設定を変更して撮影が可能です。連写撮影などにも対応しています。</p>
 (カレンダー)	<p>カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。カレンダー画面の表示は、日/週/月に切り替えることができます。</p> <p>インターネット上の Google カレンダーと同期することもできます。</p>
 (ギャラリー)	<p>静止画や動画を管理・表示することができます。トリミング/画像回転といった編集機能にも対応しています。</p> <p>静止画をスライドショー表示にすることによって、楽しむこともできます。</p>

 (緊急速報メール)	<p>気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報を受信することができます。</p> <p>対象エリア内にいて速報をキャッチした場合、警報音やバイブレーション、画面表示ですぐにお知らせします。また、国や地方公共団体からの災害・避難情報なども受信できます。</p>
 (検索)	<p>インターネット上の情報を検索することができます。</p> <p>本機のアプリケーションやカレンダーを検索することもできます。</p>
 (災害用伝言板)	<p>震度 6 弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。</p> <p>また、あらかじめ設定した e メールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。</p>
 (写真)	<p>撮影した静止画や動画を表示・編集したり、Google+にバックアップすることができます。</p>
 (設定)	<p>本機のおもろい設定を変更することができます。</p> <p>画面設定、音設定、ストレージ設定などの確認や設定の変更を行うことができます。</p>
 (ダウンロード)	<p>ブラウザを利用してダウンロードしたファイルの履歴をリストで確認することができます。</p> <p>時間順に並べられているファイルをサイズ順に並べ替えたり、ダウンロードしたファイルをまとめて選択して削除したりすることができます。</p>
 (テーマ)	<p>本機の壁紙やアラーム音などを一括で設定することができます。</p>
 (テザリング)	<p>4G 対応タブレットをモバイル Wi-Fi ルーターとして利用するためのアプリケーションです。</p> <p>ご利用にはテザリングオプションの加入が必要です。</p>
 (天気)	<p>現在地の天気や、あらかじめ登録した都市の天気を表示することができます。</p> <p>都市を追加したり、表示を並べ替えたりすることもできます。</p>

 (電卓)	<p>四則演算（足し算、引き算、かけ算、割り算）の計算ができます。</p> <p>関数機能を使用して、さまざまな計算も行うことができます。</p>
 (時計)	<p>アラーム、世界時刻、ストップウォッチ、タイマーを利用することができます。</p> <p>世界時刻では世界のさまざまな地域の時刻を確認することができます。</p> <p>また、地域を追加して同時に複数の地域を確認することができます。</p>
 (ドライブ)	<p>Google ドライブは、Google のオンラインストレージサービスです。ファイルを Google ドライブに保存したり、共有したりすることができます。</p>
 (ハングアウト)	<p>静止画や絵文字、ビデオハングアウトなどを無料で使用して、1対1やグループでの会話を楽しむことができます。</p>
 (ファイルマネージャー)	<p>ファイルを種類ごとに管理したり、内部ストレージ／micro SD カード内のファイルやフォルダを管理できます。</p>
 (ブラウザ)	<p>インターネットにアクセスし、Web ページを開覧することができます。よく閲覧するサイトは、ブックマークに登録することもできます。</p> <p>複数のウィンドウを開き、切り替えて閲覧することもできます。</p>
 (マップ)	<p>現在地の地図を表示したり、目的地までの経路を調べたりすることができます。</p> <p>交通情報を表示したり、航空写真で景色を確認したりもできます。ストリートビューや立体表示も搭載されています。</p>
 (メール)	<p>ソフトバンクのタブレットで SMS/SIメールを利用するためのアプリケーションです。「@softbank.ne.jp」「@x.vodafone.ne.jp」のメールアドレスを使い、デコメール、絵文字などの送信や受信が可能です。</p>
 (メモ)	<p>よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に記録できます。</p>

お知らせ

- アプリケーションによっては縦画面での利用のみとなる場合があります。その場合は本機を縦にして操作してください。

アプリケーションをインストールする

次のいずれかの方法でアプリケーションをインストールすることができます。

アプリケーションのダウンロードには、Google アカウントが必要です。アカウントの追加方法は「Google アカウントを追加する」(P.93)を参照してください。

- ブラウザ/Google Play からインストールする場合

1 ブラウザ/Google Play からアプリケーションをダウンロード→画面の指示に従って操作

- ・ アプリケーションのインストールが完了します。

- 本機にアプリケーションデータをコピーしてインストールする場合

1 本機にアプリケーションデータをコピー

- ・ 任意のフォルダにコピーしてください。

2 ホーム画面で「ツール」→「アプリインストーラー」→インストールするアプリケーションを選択→「インストール」

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・ アプリケーションのインストールが完了します。

お知らせ

- 一部のアプリケーションは本機と互換性がない場合があります。これらのアプリケーションは正常に動作しない場合やシステムが故障する場合があります。信頼できる配元からアプリケーションをダウンロードすることをお勧めします。

アプリケーションのキャッシュを消去する

定期的に応用プログラムのキャッシュを消去すると、本機の動作がよりスムーズになります。

1 ホーム画面で「設定」→「アプリを管理」


2 「すべて」タブを表示→「キャッシュを消去」

- ・キャッシュが消去されます。

お知らせ

- キャッシュを消去することで、アプリケーションによってはデータの再読み込みなどが必要になる場合があります。

アプリケーションをアンインストールする

1 ホーム画面でアンインストールするアプリケーションをロングタッチ→にドラッグ

2 「OK」

- ・アプリケーションのアンインストールが完了します。

お知らせ

- アプリケーションによってはアンインストールできません。

6 メール

メールの種類について

S!メール

ソフトバンク携帯電話（S!メール対応機器）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどの e メール対応機器とも送受信できるメールです。SMS より長いメッセージ、静止画や動画などを添付して送信することができます。

SMS

携帯電話の電話番号を宛先として短いメッセージ（全角 70 文字まで）の送受信ができます。

Gmail

Gmail は Google の Web メールサービスです。Web 上の Gmail と、本機の Gmail を自動で同期することができます。

- Gmail の利用には Google アカウントが必要です。アカウントの追加方法は「Google アカウントを追加する」(P.93) を参照してください。

e メール

会社や自宅のパソコンなどで送受信している e メール（POP3/IMAP4）を、本機でも同じように送受信することができます。

- e メールを使用するには、アカウントを設定する必要があります。
- 本機の e メールで送受信を行うと、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容（POP 方式の場合は受信内容のみ）を確認することができます。

S!メール初回起動時の設定について

メールを初めて起動したときは、Wi-Fi 利用時に S!メールを送受信するための設定を行います。

1 ホーム画面で「メール」

- ・ Wi-Fi 接続設定画面が表示されます。

2 「今すぐ設定」

- ・ Wi-Fi 利用時の送受信が設定され、フォルダー一覧画面が表示されます。
- ・ あとから設定するときは、「後で設定」をタップします。

お知らせ

- 初回起動時に「後で設定」をタップしたときは、次の操作で Wi-Fi 利用時の S!メール送受信を設定できます。

フォルダー一覧画面で「設定」→「送受信設定」→「Wi-Fi 接続設定」

- 国際 S!メールを送信するときは、Wi-Fi 利用時にも送信料が発生しますのでご注意ください。
- 画面消灯（画面ロック設定）時も Wi-Fi を利用して S!メールを受信する場合は、Wi-Fi 設定で、Wi-Fi のスリープを無効にしてください。

フォルダー一覧モード／スレッド一覧モードについて

メールの表示方法には、フォルダー一覧モードとスレッド一覧モードの 2 種類があります。本書ではフォルダー一覧モードでの操作を記載しております。

フォルダー一覧モードとスレッド一覧モードを切り替える

1 ホーム画面で「メール」

2 現在の一覧モード名（フォルダー一覧／スレッド一覧）をタップ→変更後の一覧モード名をタップ

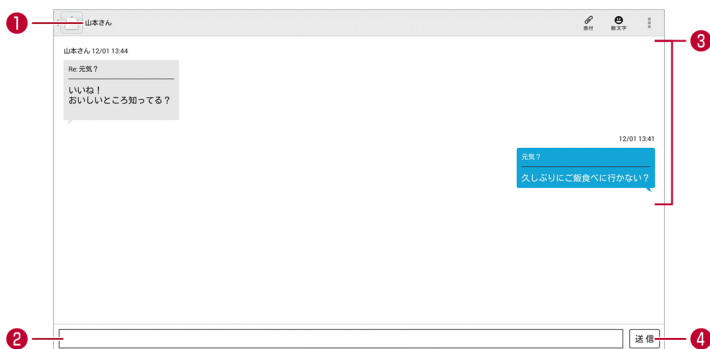
- ・ 一覧モードが切り替わります。

フォルダー一覧モードについて

フォルダー一覧モードでは、「受信フォルダ」、「送信フォルダ」などに分けてメールを保存します。

スレッド一覧モードについて

スレッド一覧モードでは、送受信した S!メール/SMS を宛先ごとにまとめて表示します。たとえば、山本さんとやりとりしたメールを確認するときは、1つのスレッドの中で山本さんと会話をしているように表示されます。



- 1 送受信した相手のスレッド
- 2 本文入力欄
- 3 送受信したメール内容
- 4 S!メール/SMS を送信

S!メール/SMS を送信する

お知らせ

- S!メール/SMS 作成中に←をタップして画面を切り替えると、作成中の S!メール/SMS を下書きとして保存するかどうかの確認画面が表示されます。画面に従って操作してください。

下書きは、フォルダー一覧モードでは「下書き／未送信フォルダ」に保存され、スレッド一覧モードでは、✎が表示されます。下書きのS!メール／SMSを表示すると、内容を再編集して送信できます。

S!メールを送信する

1 ホーム画面で「メール」→「メール」


2 



・宛先入力欄に電話番号やアドレスを直接入力することもできます。

3 「電話帳」／「送信履歴」／「受信履歴」／「メールグループ」→送信する宛先を選択→「OK」

・「電話帳」／「送信履歴」／「受信履歴」をタップすると、電話帳／送信履歴／受信履歴から宛先を選択できます。

・「メールグループ」をタップすると、メールグループを選択して、メールグループに登録されたすべての宛先を送信する宛先に設定できます。

・送信する宛先を設定したあと、 をタップすると、宛先の電話番号やアドレスを確認したり、宛先をCcやBccに設定できます。

・送信する宛先を設定したあと、 をタップし、 をタップすると宛先を削除できます。

4 件名入力欄をタップ→件名を入力

5 本文入力欄をタップ→本文を入力

6 「送信」→「送信」

・S!メールが送信されます。

・送信できなかった場合は、S!メールが下書きとして保存されます。


SMSを送信する

1 ホーム画面で「メール」→「SMS」

2 

・宛先入力欄に電話番号を直接入力することもできます。

3 送信する宛先をタップ→「OK」

・送信する宛先を設定したあと、 をタップすると、宛先の電話番号を確認できます。

- ・送信する宛先を設定したあと、**1 0000** をタップし、**X** をタップすると宛先を削除できます。

4 本文入力欄をタップ→本文を入力

5 「送信」 → 「送信」

- ・SMS が送信されます。
- ・送信できなかった場合は、SMS が下書きとして保存されます。

S!メールでデコレメールを送信する

テンプレートを利用する

様々なデザインを利用して、メールを装飾することができます。

1 ホーム画面で「メール」 → 「テンプレート」 → 左右にフリックしてテンプレートを選択

2 「決定」

3 宛先を入力→件名を入力→本文を入力

4 「送信」 → 「送信」

- ・デコレメールが送信されます。

S!メールを装飾する

1 本文入力中に「装飾」

- ・メールが装飾できます。

2 装飾方法をタップ→画面の指示に従ってメールを装飾

- ・メールを装飾しながら、本文が入力できます。

S!メール／SMS を受信／返信する

S!メールやSMSは、自動的に受信されます。また、手動で受信することや、サーバーに保存されたメールを受信することもできます。

新着の S!メール / SMS を確認する

新着メールを受信すると、新着メッセージのお知らせ画面と、通知アイコンが表示されます。

1 「表示」

- ・ S!メール / SMS 詳細画面が表示されます。
- ・ 通知アイコンから確認するには、通知バーを下にドラッグして通知パネルを開きます。通知をタップすると新着メールが表示されます。
- ・ 新着メールが 2 通以上あるときは、フォルダー一覧画面が表示されます。

お知らせ

- 迷惑メール設定を行うと、連絡先に登録していない差出人から受信したメールは、新着メール通知されず、迷惑メールフォルダに保存されます。迷惑メールフォルダに保存されたメールは、次の操作で確認できます。

ホーム画面で「メール」→「迷惑メールフォルダ」

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

手動で S!メール / SMS を受信する

1 ホーム画面で「メール」→「新着」

- ・ メールを受信します。

サーバーメールを受信する

1 ホーム画面で「メール」→→「サーバーメール操作」

2 「全て受信」 / 「差出人 / 件名で受信」

- ・ サーバーメールを受信します。

S!メール / SMS を返信する

1 S!メール / SMS 詳細画面で「返信」 / 「全返信」

2 本文を入力

3 「送信」→「送信」

- ・メールが送信されます。

S!メール／SMS を転送する

- 1 S!メール／SMS 詳細画面で「転送」
- 2 宛先を入力→本文を入力
- 3 「送信」→「送信」

- ・メールが転送されます。

S!メール／SMS を管理する

S!メール／SMS を確認する

- 1 ホーム画面で「メール」

- ・フォルダー一覧画面が表示されます。



- 2 「受信フォルダ」／受信フォルダのサブフォルダをタップ





- ・S!メール／SMS 一覧画面が表示されます。
- ・送信したメールを確認したい場合は、「送信フォルダ」／送信フォルダのサブフォルダをタップすると、送信のS!メール／SMS 一覧画面が表示されます。
- ・下書きしたメールや、未送信のメールを確認したい場合は、「下書き／未送信フォルダ」をタップすると、下書き／未送信のS!メール／SMS 一覧画面が表示されます。






- 3 メールをタップ

- ・S!メール／SMS 詳細画面が表示されます。

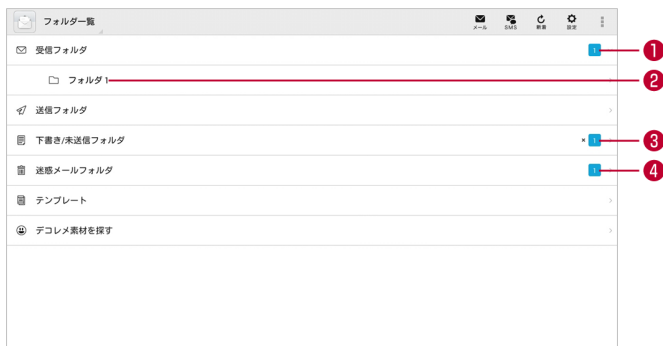
お知らせ

- ウィジェットを利用すると、ホーム画面からメールの情報を確認できます。ウィジェットには簡易版と詳細版があります。簡易版では、未読メール数を確認できます。詳細版では、未読メール数に加えて最新の未読メールの日時や、本文の一部も確認できます。未読メールがない場合は、最新のメールの内容が確認できます。
- サーバーメールをすべて削除する
フォルダー一覧画面で  → 「サーバーメール操作」 → 「全て削除」 → 「削除」
- メールサーバーの容量を確認する
フォルダー一覧画面で  → 「サーバーメール操作」 → 「容量確認」

- サブフォルダを作成する
 フォルダー一覧画面で  → 「受信フォルダ作成」 / 「送信フォルダ作成」 → フォルダ名を入力 → 「作成」
- サブフォルダの振り分け条件を設定する
 フォルダー一覧画面でサブフォルダをロングタッチ → 「振り分け」 → 「条件追加」 → 「差出人」 / 「ドメイン」 / 「件名」 / 「メールグループ」 → 振り分ける差出人 / ドメイン / キーワード / メールグループを入力 / 選択 → 画面に従って操作
 - ・ 差出人 / ドメインを連絡先から選択するには、 をタップします。
 - ・ 振り分け条件を削除するには、 をタップします。
 - ・ 「受信フォルダ」 / 「送信フォルダ」には、振り分け条件を設定できません。
- サブフォルダ名を変更する
 フォルダー一覧画面でサブフォルダをロングタッチ → 「編集」 → フォルダ名を入力 → 「作成」
 - ・ 「受信フォルダ」 / 「送信フォルダ」の名前は変更できません。
- サブフォルダの並び順を変更する
 フォルダー一覧画面でサブフォルダをロングタッチ → 「移動」 → 「上へ」 / 「下へ」 をタップして並び順を変更 → 「完了」
 - ・ 「受信フォルダ」 / 「送信フォルダ」の並び順は変更できません。
- サブフォルダを削除する
 フォルダー一覧画面でサブフォルダをロングタッチ → 「削除」 → 「削除」
 - ・ フォルダ内にメールがあるときは、フォルダ内のメールを受信フォルダ / 送信フォルダに移動させるかどうか選択してください。
 - ・ 「受信フォルダ」 / 「送信フォルダ」は削除できません。
- メールを検索する
S!メール / **S**M**S** 一覧画面で「検索」 → 「差出人 / 宛先名検索」 / 「本文 / 件名検索」 → 検索する文字を入力 → 「OK」 → 対象のメールをタップ
- メールを並び替える
S!メール / **S**M**S** 一覧画面で  → 「並び替え」 → 並び替えのルールをタップ
- メールをすべて既読にする
S!メール / **S**M**S** 一覧画面で対象のメールをロングタッチ → 「1件選択」をタップしてから「全て選択」 → 「既読」
- メールを既読にする
S!メール / **S**M**S** 一覧画面で対象のメールをロングタッチ → 「既読」
 - ・ 複数のメールを選択するときは、ロングタッチしたあとに、そのほかの対象のメールを選択します。

- メールを未読にする
S!メール/SMS 一覧画面で対象のメールをロングタッチ→「未読」
 ・ 複数のメールを選択するときは、ロングタッチしたあとに、そのほかの対象のメールを選択します。
- 前後のメールを表示する
S!メール/SMS 詳細画面で左右にフリック
- メールを保護する
S!メール/SMS 詳細画面で→「メッセージ保護」
 ・ 保護を解除するには、「メッセージ保護解除」をタップします。
- 添付ファイルを保存する
S!メール/SMS 詳細画面で→保存する添付ファイルを選択→「保存」
- S!メール/SMS 一覧画面でメールを削除する
S!メール/SMS 一覧画面で対象のメールをロングタッチ→「削除」→「削除」
 ・ 複数のメールを選択するときは、ロングタッチしたあとに、そのほかの対象のメールを選択します。
- S!メール/SMS 詳細画面でメールを削除する
S!メール/SMS 詳細画面で「削除」→「削除」
- S!メール/SMS 一覧画面でメールを移動する
S!メール/SMS 一覧画面で対象のメールをロングタッチ→「振分け」→移動先のフォルダをタップ
 ・ 複数のメールを選択するときは、ロングタッチしたあとに、そのほかの対象のメールを選択します。
- S!メール/SMS 詳細画面でメールを移動する
S!メール/SMS 詳細画面で→「メール移動」→移動先のフォルダをタップ
- S!メール/SMS 一覧画面で迷惑メールを申告する
S!メール/SMS 一覧画面で対象のメールをロングタッチ→「申告」→「はい」
 ・ 選択できるメールは 1 件のみです。
- S!メール/SMS 詳細画面で迷惑メールを申告する
S!メール/SMS 詳細画面で→「迷惑メール申告」→「はい」
- S!メール/SMS 一覧画面で差出人/宛先のアドレスを一覧表示する
S!メール/SMS 一覧画面で対象のメールをロングタッチ→「一覧」
 ・ 選択できるメールは 1 件のみです。
- S!メール/SMS 詳細画面で差出人/宛先のアドレスを一覧表示する
S!メール/SMS 詳細画面で

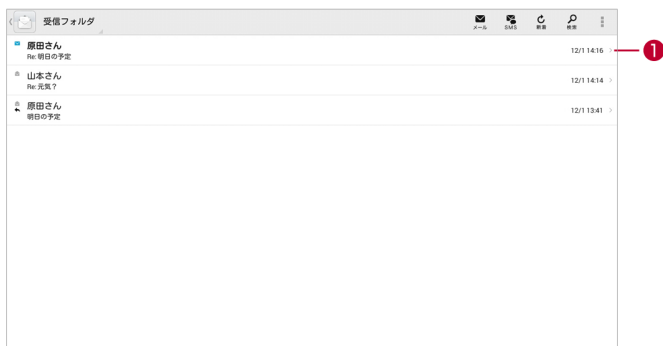
フォルダー一覧画面について



- ① 未読メール件数
- ② サブフォルダ
- ③ 下書き／未送信メール件数
- ④ 迷惑メール件数

アイコン	説明
✕	送信が失敗したメールあり

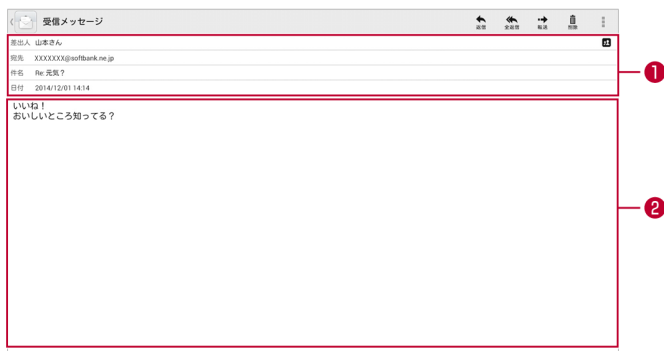
S!メール/SMS 一覧画面について



① 差出人/件名/送受信・保存日時など

アイコン	説明
	添付ファイルあり
	返信済み
	転送済み
	送信済み
	配信確認済み
	重要度が高い
	重要度が低い
	保護
	送信中
	送信を保留中
	送信予約中
	送信失敗
	自動再送登録中
	下書き

S!メール／SMS 詳細画面について



- 1 差出人／宛先／件名／送受信・保存日時など
- 2 本文

アイコン	説明
	差出人／宛先一覧表示。タップすると差出人／宛先に含まれるアドレスを一覧表示します。
	配信確認済み。タップするとレポートが表示されます。送信済みメールの場合に表示されます。
	添付ファイルあり。タップすると添付ファイルが保存できます。

S!メール／SMS データをバックアップする

本体のメールデータを microSD カードにバックアップします。

- 本体に保存されているメールデータをバックアップします。メールデータを 1 件ずつ選択してバックアップすることはできません。

- 1 ホーム画面で「メール」→「設定」
 - 2 「共通設定」→「メール保存・読み込み」→「バックアップ・復元する」
 - 3 「バックアップ（専用フォーマット）」→「OK」
 - 4 「OK」→「機内モード」（表示）→
- ・バックアップが開始されます。

5 「OK」 → 「機内モード」 (表示) → ←

・バックアップが完了します。

S!メール/SMS データを復元する

microSD カードにバックアップしたメールデータを本体に復元します。

- 1 ホーム画面で「メール」 → 「設定」
- 2 「共通設定」 → 「メール保存・読み込み」 → 「バックアップ・復元する」
- 3 「復元（専用フォーマット）」 → 「OK」
- 4 「OK」 → 「機内モード」 (表示) → ←
- 5 対象のファイルをタップ → 「OK」
・復元が開始されます。
- 6 「OK」 → 「機内モード」 (表示) → ←
・復元が完了します。

S!メール/SMS データを移行する（エクスポート）

本体のメールデータを vMessage 形式で microSD カードにエクスポートします。

vMessage 形式は、ほかのスマートフォンやソフトバンク携帯電話（3G）と互換性があります。

- 本体に保存されている受信メールデータ/送信メールデータ/下書き/未送信メールデータごとにエクスポートします。メールデータを 1 件ずつ選択して保存することはできません。

- 1 ホーム画面で「メール」 → 「設定」
- 2 「共通設定」 → 「メール保存・読み込み」 → 「メールデータを移行する」
- 3 「エクスポート（vMessage）」 → 「OK」
・アプリケーションのダウンロードや、ご利用規約などの確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 4 メールの種類を選択 → 「実行」
・エクスポートが開始されます。
- 5 「OK」
・エクスポートが完了します。



 お知らせ

- メールデータをエクスポートするときは、次の場所に対して保存が行われます。
 - ・ 受信メールデータの場合：/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Inbox/Inbox.BCK
 - ・ 送信メールデータの場合：/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Sent Messages/Sent Messages.BCK
 - ・ 下書き／未送信メールデータの場合：
/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Drafts/Drafts.BCK
- エクスポートしたデータのファイル名は、microSD カードへの保存年月日になります。たとえば、2014年12月1日に保存されたメールデータは、「14120100.vmg」となります。同じ日に複数のファイルを保存した場合は「14120101.vmg」となり、下2桁の数字が増えていきます。また、本機の時計が未設定の場合は、「XXXXXX.vmg」となります。

S!メール／SMS データを移行する（インポート）

microSD カードにエクスポートした vMessage 形式のメールデータを、本体にインポートします。

- これまでお使いの携帯電話などのデータをインポートする場合は、あらかじめ、インポートしたいデータを microSD カードなどに保存しておいてください。

- 1 ホーム画面で「メール」→「設定」
- 2 「共通設定」→「メール保存・読み込み」→「メールデータを移行する」
- 3 「インポート（vMessage）」→「OK」
- 4 メールの種類を選択→「OK」
- 5 「OK」→「機内モード」（表示）→←
- 6 対象のファイルを選択→「OK」
 - ・ インポートが開始されます。
- 7 「OK」→「機内モード」（表示）→←
 - ・ インポートが完了します。

お知らせ

- メールデータをインポートするときは、次の場所に対して読み込みが行われます。
 - ・ 受信メールデータの場合：/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Inbox/Inbox.BCK
 - ・ 送信メールデータの場合：/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Sent Messages/Sent Messages.BCK
 - ・ 下書き／未送信メールデータの場合：
/sdcard/private/MYFOLDER/Mail/Drafts/Drafts.BCK

- これまでお使いの携帯電話の機能で、シークレットモードなど、第三者にデータを見せない設定を行っていた場合でも、本アプリケーションではインポートを行います。また、インポートしたデータは閲覧することもできます。
- これまでお使いの携帯電話で暗号化してメールデータをバックアップした場合、本アプリケーションではインポートできません。

S!メール／SMS 作成時の操作

メールの送信、返信、転送時に使用できる機能について説明します。

S!メールに切り替える

1 SMS 作成中に → 「S!メール切替」 → 「OK」

- ・ S!メールに切り替わります。

SMS に切り替える

1 S!メール作成中に → 「SMS 切替」 → 「OK」

- ・ SMS に切り替わります。

ファイルを添付する

1 S!メール作成中に

2 ファイルの種類をタップ → 画面の指示に従ってファイルを添付

- ・ ファイルが添付されます。

日時を指定して送信する

指定した日時に自動的に送信されるメールを作成できます。

1 宛先／件名／本文を入力したら → 「送信予約」

2 送信する日付を設定 → 「設定」

3 送信する時刻を設定 → 「設定」 → 「OK」

- ・ 下書きとして保存され、設定した日時になると自動で送信されます。

絵文字を入力する

1 件名／本文入力中に「絵文字」

2 絵文字をタップ

- ・ 絵文字が入力されます。
- ・ 本文入力中の場合、「マイ絵文字」をタップするとマイ絵文字が選択できます。
- ・ マイ絵文字タブのをタップすると、microSD カードに保存されているマイ絵文字を選択できます。

プレビューを表示する

作成した S!メール／SMS がどのように表示されるか確認できます。

1 S!メール／SMS 作成中に→「プレビュー」

- ・ プレビューが表示されます。

重要度を設定する

1 S!メール作成中に→「重要度設定」

2 重要度をタップ→「OK」

- ・ 重要度が設定されます。

配信確認を要求する

1 S!メール／SMS 作成中に→「配信確認」

2 「送信したメッセージの配信確認を要求」(表示) →「OK」

- ・ 配信確認を要求するように設定されます。

メールを削除する

作成中のメールを、下書きとして保存せずに削除します。

1 S!メール/SMS 作成中に→「削除」

2 「削除」

- ・ メールが破削除されます。

S!メール/SMS 設定

S!メール/SMS に関する設定を行います。

共通設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
新着通知設定	新着メール受信時、ポップアップ表示で通知するかどうかを設定します。
着信音/バイブレーション	新着メール受信時の着信音やバイブレーション、着信ランプなどを設定します。
スレッドモード	メールを会話スレッド形式で表示するかどうかを設定します。
画面着せ替え	画面のデザインを設定します。
文字サイズ変更	フォントサイズを設定します。
画像の倍角表示	小さい画像を自動で倍角表示します。
マイ絵文字設定	マイ絵文字の表示順を変更したり、削除します。
デコレメピクチャ設定	デコレメピクチャの表示順を変更したり、削除します。
メール保存・読み込み	メールデータをバックアップ/復元したり、メールデータを vMessage 形式でエクスポート/インポートします。vMessage 形式は、ほかのスマートフォンやソフトバンク携帯電話 (3G) と互換性があります。
迷惑メール設定	連絡先に登録していない差出人から受信したメールを、迷惑メールフォルダに振り分けるかどうかを設定します。
初期化	メール設定をお買い上げ時の状態に戻します。

詳細設定	古いメールを自動的に削除するかどうかを設定したり、保存するメールの件数を設定します。また、microSD カードと内部ストレージの保存領域の確認もできます。
------	--

1 ホーム画面で「メール」→「設定」

2 「共通設定」→各項目を設定

- ・ 設定が反映されます。

送受信設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
受信設定	SIメール/SMS 受信時の設定を行います。SIメールの一部を受信するとき、受信する内容を設定したり、ローミング中に SIメールを自動受信するかどうかや、SIメール起動時に自動で新着メールの確認をするかどうかを設定します。
送信設定	SIメール/SMS 送信時の設定を行います。SIメール返信時にメールの内容を引用するかどうかを設定したり、SIメール/SMS 送信時に配信確認を要求するかどうか、確認画面を表示するかどうかなどを設定できます。
Wi-Fi 接続設定	Wi-Fi 接続で SIメールを送受信するための設定を行います。
SMS 送受信設定	SMS の送受信時に使うアプリケーションを設定します。
送受信中ステータス表示	バックグラウンドで送受信するかどうかを設定します。

1 ホーム画面で「メール」→「設定」

2 「送受信設定」→各項目を設定

- ・ 設定が反映されます。

メールグループ設定

1 ホーム画面で「メール」→「設定」

2 「メールグループ設定」

・メールグループ設定画面が表示されます。

お知らせ

●メールグループを追加する

メールグループ設定画面で「グループ追加」→グループ名を入力→「OK」

・絵文字を入力するには、「絵文字」をタップします。

●グループにメンバーを追加する

メールグループ設定画面で対象のグループをタップ→「メンバー追加」→「電話帳」／「送信履歴」／「受信履歴」／「直接入力」→追加したい連絡先を入力／選択→「OK」

●グループ名を編集する

メールグループ設定画面で対象のグループをロングタッチ→グループ名を編集→「OK」

・絵文字を入力するには、「絵文字」をタップします。

●グループを削除する

メールグループ設定画面で対象のグループの✕→「削除」

●メンバーを削除する

メールグループ設定画面でグループをタップ→対象のメンバーの✕→「削除」

電話番号・メールアドレス

設定・確認できる項目は次のとおりです。

項目	説明
電話番号	電話番号が表示されます。
メールアドレス	メールアドレスが表示されます。
My SoftBank へ移動	My SoftBank へ移動し、メールアドレスの変更などができます。

1 ホーム画面で「メール」→「設定」

2 「電話番号・メールアドレス」→各項目を設定

・設定が反映されます。

Gmail（メール）を作成／送信する

Google のメールサービスを利用できます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

作成／送信する

1 ホーム画面で「Google」→「Gmail」

- ・受信トレイ画面が表示されます。
- ・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。




2

- ・メール作成画面が表示されます。

3 宛先／件名／本文を入力→「送信」

- ・メールが送信されます。


お知らせ

- Cc/Bcc を追加する
メール作成画面で「Cc/Bcc を追加」→宛先を追加
- ファイルを添付する
メール作成画面で  →「ファイルを添付」→添付するファイルをタップ
- 下書きとして保存する
メール作成中に  →「下書きを保存」
・下書きとして保存されます。
- 作成中のメールを破棄する
メール作成画面で  →「破棄」→「破棄」
- Gmail（メール）は、パソコンからのメールとして扱われます。受信する端末側でパソコンからのメール受信を拒否する設定にしているときは、Gmail（メール）が受信されません。

受信した Gmail（メール）を確認する

Gmail（メール）では、送受信したメールが件名ごとにまとめて表示されます（スレッド表示）。

新着 Gmail (メール) を確認する

新着 Gmail (メール) を受信すると通知バーにが表示されます。

1 通知バーを下にドラッグして、通知パネルを開く

- ・通知パネルが表示されます。

2 新着 Gmail (メール) をタップ

- ・受信した新着 Gmail (メール) が表示されます。
- ・件名が異なる新着 Gmail (メール) が2通以上あるときは、受信トレイ画面が表示されます。

Gmail (メール) を確認する

1 ホーム画面で「Google」→「Gmail」

- ・受信トレイ画面が表示されます。

2 対象のスレッドをタップ

- ・受信メール確認画面が表示されます。

お知らせ

- メールを返信する

受信メール確認画面で→メールを作成

- メールを転送する

受信メール確認画面で→メールを作成

保存されている Gmail (メール) を管理する

ラベルを利用する

Gmail では、すべてのメールが1つのボックスに保存されます。また、それぞれのスレッドにラベルを追加すると、ラベルの種類によってスレッドが区別されます。例えば、メールを受信して新しいスレッドができたときは、自動的に「受信トレイ」というラベルがスレッドに追加されます。その後、「旅行」というラベル名を追加しておく、「旅行」ラベルが付いたスレッドを一覧表示できます。

1 ホーム画面で「Google」→「Gmail」

- ・ 受信トレイ画面が表示されます。

2 ラベルを付けるスレッドをロングタッチ

- ・ スレッド選択画面が表示されます。
- ・ 複数のスレッドを選択するときは、スレッドをロングタッチします。

3 ☰ → 「ラベルを変更」 → ラベルを選択 → 「OK」

- ・ ラベルが追加されます。

スレッドをアーカイブする

送受信した Gmail (スレッド) を、受信トレイで表示されないようにできます。アーカイブしたスレッドに返信メールが届くと、再び受信トレイに表示されます。

1 ホーム画面で「Google」 → 「Gmail」

- ・ 受信トレイ画面が表示されます。

2 アーカイブ (非表示) にするスレッドをロングタッチ

- ・ スレッド選択画面が表示されます。
- ・ 複数のスレッドを選択するときは、スレッドをロングタッチします。

3

- ・ スレッドがアーカイブされます。

スレッドをミュートする

メーリングリストに登録していると、メールのやりとりが延々と続いて終わらないスレッドが出てきます。その長いスレッドの内容が自分には関係ない場合、スレッドをミュートすると、そのスレッドの続きが入らなくなります。宛先や Cc に自分のアドレスが含まれるメールが届いた場合は、再び表示されます。

1 ホーム画面で「Google」 → 「Gmail」

- ・ 受信トレイ画面が表示されます。


2 ミュートするスレッドをロングタッチ

- ・ スレッド選択画面が表示されます。
- ・ 複数のスレッドを選択するときは、スレッドをロングタッチします。


3 ☰ → 「ミュート」

- ・ スレッドが非表示になります。


スレッドを削除する

- 1 ホーム画面で「Google」→「Gmail」
 - ・ 受信トレイ画面が表示されます。
- 2 削除するスレッドをロングタッチ
 - ・ スレッド選択画面が表示されます。
 - ・ 複数のスレッドを選択するときは、スレッドをロングタッチします。
- 3 
 - ・ スレッドが削除されます。

メールを検索する

- 1 ホーム画面で「Google」→「Gmail」
 - ・ 受信トレイ画面が表示されます。
- 2 →検索ワードを入力→
 - ・ 検索結果が表示されます。

迷惑メールを報告する

- 1 ホーム画面で「Google」→「Gmail」
 - ・ 受信トレイ画面が表示されます。
- 2 報告するスレッドをロングタッチ
 - ・ スレッド選択画面が表示されます。
 - ・ 複数のスレッドを選択するときは、スレッドをロングタッチします。
- 3 →「迷惑メールを報告」／「フィッシングを報告」
 - ・ 迷惑メール／フィッシングが報告されます。

Google アカウント／受信トレイ／ラベルを切り替える

- 1 ホーム画面で「Google」→「Gmail」
 - ・ 受信トレイ画面が表示されます。
- 2 切り替えるアカウント／受信トレイ／ラベルをタップ
 - ・ アカウント／受信トレイ／ラベルが切り替わります。


e メールを利用する

アカウントを設定する



ご利用の e メールについて、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報をご確認ください。

- 1 ホーム画面で「E メール」
 - ・ 初回起動時のみ、アカウント登録画面が表示されます。
- 2 アカウントの種類をタップ→画面の指示に従ってアカウントを設定
 - ・ eメールの設定が完了します。

アカウントを追加する

- 1 ホーム画面で「E メール」
 - ・ eメール一覧画面が表示されます。
- 2  → 「設定」 → 「アカウントを追加」
 - ・ アカウント設定画面が表示されます。
 - ・ 以降は、画面の指示に従って操作してください。

e メールを作成／送信する

- 1 ホーム画面で「E メール」
 - ・ eメール一覧画面が表示されます。
- 2 
 - ・ メール作成画面が表示されます。
- 3 宛先／件名／本文を入力→
 - ・ メールが送信されます。

新着メールを確認する

新着 e メールを受信すると通知バーに  が表示されます。

- 1 通知バーを下にドラッグして、通知パネルを開く

- ・ 通知パネルが表示されます。

2 新着 e メール通知をタップ

- ・ 受信した新着 eメールの詳細画面が表示されます。
- ・ 新着 eメールが 2 通以上あるときは、eメール一覧画面が表示されます。

メールを確認する





1 ホーム画面で「E メール」

- ・ eメール一覧画面が表示されます。

2 対象のメールをタップ

- ・ eメール詳細画面が表示されます。

お知らせ

- メールを未読に戻す
eメール一覧画面で対象のメールをロングタッチ→
- メールを削除する
eメール一覧画面で対象のメールをロングタッチ→
- メールを返信する
eメール詳細画面で→メールを作成
- メールを転送する
eメール詳細画面で→メールを作成

7 マルチメディア

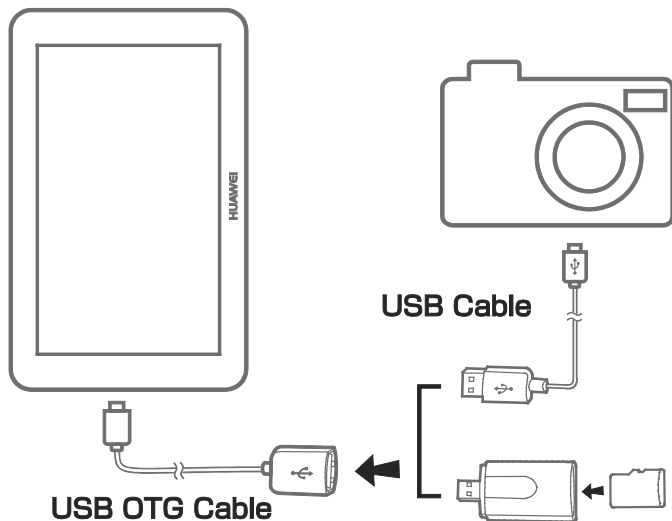
静止画をインポートする

USB OTG ケーブル（市販品）を使用して、カメラまたは別の機器（USB フラッシュドライブやスマートフォンなど）から、本機に静止画をインポートすることができます。

お知らせ

- USB OTG ケーブル（市販品）を購入する際は、当社指定のメーカー、またはご使用の機器のメーカーにご連絡ください。

1 USB OTG ケーブル（市販品）を使用して、本機に機器を接続する



2 ホーム画面で「ファイルマネージャー」

・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3 「本体」タブ→「USB」

4 または をタップ→本機にインポートする静止画またはフォルダを選択

5 「コピー」または「切り取り」

6 ファイルを保存する場所を選択→「貼付け」

静止画や動画を表示する

ギャラリーを利用すると、簡単に静止画や動画を表示できます。内部ストレージや microSD カードに保存されている静止画や動画を自動で検索・整理して、簡単に閲覧できます。






1 ホーム画面で「ギャラリー」

2 静止画または動画をタップ

- ・ 全画面モードで表示されます。
- ・ 画面を左右にフリックすると、前後のファイルが表示されます。

お知らせ

- 2本の指でピンチイン／アウトすると、画面が拡大／縮小されます。
- 静止画や動画を表示する際、次のことが可能です。

	カメラを開きます。
	静止画や動画を共有します。
	静止画や動画を削除します。
	その他のオプションメニューを表示します。
	表示している静止画を編集します。

静止画や動画を共有する

Bluetooth®または e メールなどを利用して静止画や動画を共有できます。



1 ホーム画面で「ギャラリー」

2 共有する静止画や動画をロングタッチ→「共有」→アプリケーションをタップ→画面の指示に従って操作

パノラマ写真を撮影する

本機では、広角レンズなしで簡単にパノラマ写真を撮ることができます。

1 ホーム画面で「カメラ」

2  (撮影モードボタン) → 

- ・ パノラマ撮影画面が表示されます。

3  で撮影を開始→本機をゆっくり動かして撮影する

4

- ・ 撮影が終了します。
- ・ 撮影できる範囲の上限に達すると自動的に撮影を終了します。
- ・ 撮影終了後、自動的にパノラマ写真が作成されます。

お知らせ

- 画面枠が赤くなった場合は撮影できていません。本機を速く動かしたか、パノラマ撮影できる範囲を超えている可能性があります。

8 便利な機能

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する「緊急地震速報」や「津波情報」、および国や地方公共団体からの「災害・避難情報」を本機で受信し、表示できます（お買い上げ時の受信設定は「有効」となっています）。

緊急速報メールを受信すると

通知バーに^{!!}とメッセージが表示され、緊急地震速報／災害・避難情報個別の警告音およびバイブレータでお知らせします。

- 通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
- 受信時には、サイレントモード設定中でも警告音が鳴動します。

1 通知バーを下にドラッグして、通知パネルを開く

- ・ 通知パネルが表示されます。


2 緊急速報メールをタップ

- ・ 緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

3 確認する緊急速報メールをタップ

- ・ 受信した緊急速報メールが表示されます。

お知らせ

- 緊急速報メールを無効にする
緊急速報メール受信メッセージ一覧画面で  → 「受信設定」 → 「受信設定」 (表示)
- お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。
- 緊急速報メールを有効にしている場合、待受時間が短くなることがあります。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1 ホーム画面で「緊急速報メール」

- ・ 緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2 確認する緊急速報メールをタップ

- ・ 緊急速報メールが表示されます。

Google マップを利用する

Google マップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。渋滞情報を表示したり、航空写真で景色を確認することもできます。

指定した場所の地図を表示する

1 ホーム画面で「Google」→「マップ」

- ・ マップ画面が表示されます。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2 🔍→住所や都市、施設名などを入力→選択候補から住所や都市、施設名などをタップ

- ・ 指定した場所の地図が表示されます。

お知らせ

● 現在地を表示する

あらかじめ GPS 機能を設定しておいてください。

マップ画面で 

● 現在地付近の便利な情報を取得する

あらかじめ GPS 機能を設定しておいてください。

マップ画面で  → 「設定」 → 取得する情報をタップ → 確認する情報をタップ

● 地図に渋滞情報や航空写真などを表示する

あらかじめ GPS 機能を設定しておいてください。

マップ画面で  → 表示する情報をタップ

● 目的地までの経路を調べる

マップ画面で  → 画面の指示に従って操作

- マップの詳しい操作を調べる
マップ画面で☰→「ヘルプ」

ハングアウトを利用する

ハングアウトは、Google のインスタントメッセージサービスです。ハングアウト利用者とコミュニケーションをとることができます。また、ビデオハングアウトも利用できます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

1 ホーム画面で「Google」→「ハングアウト」


- ・ハングアウト画面が表示されます。

2 +

3 相手の名前／メールアドレス／電話番号／サークルを入力→相手をタップ→画面の指示に従って操作

- ・チャット画面／ビデオチャット画面が表示されます。
- ・文字を入力するたびに、該当する相手が表示されます。
- ・相手がハングアウトに参加していない場合は、その旨のメッセージが表示されます。「招待状を送信」をタップすると、相手をハングアウトに招待することができます。

お知らせ

- チャットを終了する
ハングアウト画面で終了するチャットを左／右にフリック
- ビデオチャットを終了する
ビデオチャット画面で
- チャットの履歴を無効にする
チャットの履歴を残さないようにすることができます。
チャット画面で☰→「履歴を無効にする」
- チャットの履歴を削除する
これまでのチャットの履歴を削除することができます。
チャット画面で☰→「削除」→「削除」

Google 検索を利用する

Google 検索を利用して、本機のアプリケーションや本機に登録した情報、インターネット上の情報などを検索できます。

検索を行う

1 ホーム画面で「Google」

- ・ 検索画面が表示されます。
- ・ Google Now についての説明が表示されたときは、「次へ」をタップして内容を確認してください。最後のページで「使ってみる」をタップすると、Google Now の機能が利用できます。

2 検索するキーワードを入力→

- ・ 検索結果が表示されます。
- ・ 音声で検索する場合、をタップして検索したい言葉を本機に向かって話してください。

お知らせ

● 検索対象を変更する

検索画面で  → 「設定」 → 「タブレット内検索」 → 検索対象を選択

● Google Now を利用する

Google Now を利用すると、これまでの検索キーワードや現在地などの情報をもとに情報を自動で検索し、検索画面に検索結果が提示されます。また、予定などの通知も行えます。

検索画面で  → 「設定」 → Google Now の  → 「使ってみる」

- ・ Google Now のすべての機能を利用するには、あらかじめ、位置情報を有効に設定しておいてください。

● Google Now の利用を解除する

検索画面で  → 「設定」 → Google Now の  → ロケーション履歴も OFF にするかどうかを選択 → 「OFF にする」

音声で情報を検索する（音声検索）

音声でインターネット上の情報を検索できます。

Google 音声検索を利用する

1 ホーム画面で「音声検索」

- ・ 音声検索画面が表示されます。

2 検索したい言葉の本機に向かって話す

- ・ 検索結果が表示されます。

電卓で計算をする

1 ホーム画面で「ツール」→「電卓」

- ・ 電卓画面が表示されます。

2 画面のキーをタップして計算を行う

- ・ 計算結果が表示されます。

お知らせ

- 計算結果を切り取り／コピーする
計算結果の数字をロングタッチ→「すべて切り取り」／「すべてコピー」


カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。インターネット上の Google カレンダーと同期することもできます。あらかじめ Google アカウントでログインしておいてください。

1 ホーム画面で「カレンダー」

- ・ カレンダー画面が表示されます。

お知らせ

- 今日のカレンダーを表示する
カレンダー画面で 
- カレンダー画面の表示を変更する
カレンダー画面で左上の「年」／「月」／「週」／「日」／「予定リスト」
- 次／前の月を表示する（月表示時）
カレンダー画面で左右にフリック
- 次／前の週を表示する（週表示時）
カレンダー画面で左右にフリック
- 次／前の日を表示する（日表示時）
カレンダー画面で左右にフリック
- 次／前の時間帯を表示する（日／週表示時）
カレンダー画面で上下にフリック

カレンダーに予定を登録する

- 1 ホーム画面で「カレンダー」
 - ・ カレンダー画面が表示されます。
- 2 +
 - ・ 予定登録画面が表示されます。
- 3 タイトル／開始日時／終了日時などを入力→「保存」
 - ・ 予定が登録されます。

予定を確認する

- 1 ホーム画面で「カレンダー」
 - ・ カレンダー画面が表示されます。
- 2 日付をタップ→予定をタップ
 - ・ 予定詳細画面が表示されます。
 - ・ 予定詳細画面で✎を押すと、予定の編集を行うことができます。
 - ・ 予定詳細画面で🗑を押すと、予定の削除を行うことができます。

カレンダーを同期する

- 1 ホーム画面で「カレンダー」
 - ・ カレンダー画面が表示されます。
- 2 ≡→「表示するカレンダー」
- 3 同期する項目を選択
 - ・ 同期設定が変更されます。

時計を利用する

アラームを利用したり、世界時刻を確認したりすることができます。

アラームを設定する

1 ホーム画面で「時計」

- ・時計画面が表示されます。

2 「アラーム」タブ

- ・アラーム画面が表示されます。

3 十一項目を設定→「完了」

- ・アラームが設定されます。
- ・アラーム設定時刻になると、アラーム音や振動でお知らせします。

お知らせ

- アラーム設定の ON/OFF を切り替える



アラーム画面で対象のアラーム設定の 

- ・タップすることにより、アラーム設定の ON (表示) / OFF (表示) が切り替わります。

- アラームを止める

アラーム通知の画面で「閉じる」を右にドラッグ

- サイレントモード中もアラーム音や振動でアラームの通知を行うかどうかを設定する

アラーム画面で  → 「マナーモード中のアラーム」 (表示)

- ・タップするたびに、設定 () / 解除 () が切り替わります。

世界時刻を利用する

1 ホーム画面で「時計」

- ・時計画面が表示されます。

2 「世界の時刻」タブ

- ・世界の時刻画面が表示されます。

3 十一都市をタップ

- ・都市が追加されます。

お知らせ

- 都市を選んで削除する

世界の時刻画面で対象の都市をロングタッチ→「都市の削除」→「OK」

- 都市の表示順を並べ替える

世界の時刻画面で  → 「再配置」 →  を変更する位置までドラッグ→「再配置」

ストップウォッチを利用する

1 ホーム画面で「時計」

- ・ 時計画面が表示されます。

2 「ストップウォッチ」タブ

- ・ ストップウォッチ画面が表示されます。

3 「開始」

- ・ 計測が始まります。

4 「停止」

- ・ 計測時間が表示されます。

お知らせ

- 計測結果をリセットする
計測終了後に「リセット」
- ラップタイムを計測する
計測中に「ラップ」
 - ・ ラップタイムをリセットするときは、計測終了後に「リセット」をタップします。

タイマーを利用する

1 ホーム画面で「時計」

- ・ 時計画面が表示されます。


2 「タイマー」タブ

- ・ タイマー画面が表示されます。

3 時間をセット→「開始」

- ・ カウントダウンが始まります。
- ・ 設定時間を経過すると、アラーム音やバイブレーターでお知らせします。カウントダウンを停止するときは、「リセット」をタップします。

お知らせ

- アラーム音を変更する
タイマー画面で→アラーム音をタップ→「適用」

YouTube を利用する

YouTube にアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。本機から動画のアップロードを行うこともできます。

動画を閲覧する

1 ホーム画面で「Google」→「YouTube」

- ・ YouTube 画面が表示されます。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2 動画をタップ

- ・ 動画が再生されます。
- ・ 動画再生中に画面をタップすると再生／一時停止ができます。

お知らせ

● 動画を投稿する

YouTube 画面で「アップロード済み」→→動画をタップ→タイトルなどを入力→「アップロード」

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・ あらかじめ、YouTube のアカウントを設定しておいてください。

音楽を聴く

音楽を再生する

再生できるファイル形式は、次のとおりです。

- MP3/WAV/AAC/AMR-NB/OGG/MIDI

1 ホーム画面で「音楽」

- ・ ライブラリ画面が表示されます。

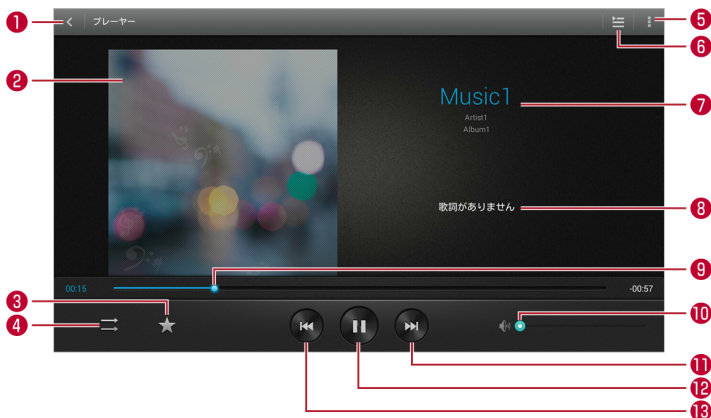
2 カテゴリをタップ→音楽をタップ

- ・ 音楽が再生されます。

お知らせ


- 音楽の画像をタップすると音楽再生画面が表示されます。

音楽再生画面の見かた




- 1 ライブラリ画面に戻る
- 2 音楽の画像
- 3 お気に入りの追加／削除
- 4 シャッフル再生／全曲リピート／1曲リピート／通常再生を切り替え
- 5 メニュー
- 6 再生した音楽／アルバム／プレイリストのリストを表示
- 7 音楽名／アルバム名／アーティスト名
- 8 歌詞
- 9 ドラッグして任意の時間帯に移動
- 10 音量バー
- 11 次の音楽を再生
- 12 一時停止／再生
- 13 前の音楽を再生／再生中の音楽をはじめから再生

プレイリストを作成する

- 1 ホーム画面で「音楽」
 - ・ ライブラリ画面が表示されます。
- 2 ライブラリ画面に追加したい音楽を表示する
- 3  → 「プレイリストに追加」
- 4 追加したい曲を選択 → 「追加」
- 5 「新規プレイリスト」 → プレイリスト名を入力 → 「保存」
 - ・ プレイリストが作成され、プレイリストに音楽が追加されます。


お知らせ

- 再生中の音楽をプレイリストに追加する
音楽再生画面で  → 「プレイリストに追加」 → プレイリストを選択
・ プレイリストに音楽が追加されます。

メモを利用する

よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に作成できます。

メモを作成する

- 1 ホーム画面で「ツール」 → 「メモ」
 - ・ メモ画面が表示されます。
- 2 「メモの追加」 → 内容を入力 → 
 - ・ メモが保存されます。

メモを確認する

- 1 ホーム画面で「ツール」 → 「メモ」
 - ・ メモ一覧画面が表示されます。
- 2 メモをタップ
 - ・ メモの内容が表示されます。



お知らせ

- メモを編集する
メモ一覧画面でメモをタップ→メモ欄をタップ
・ 編集が開始されます
- メモを削除する
メモ一覧画面で👉→削除するメモを選択→「削除」→「削除」


音声を録音／再生する

会議や取材などの音声を、内部ストレージに録音することができます。録音した音声の再生も行うことができます。

音声を録音する

- 1 ホーム画面で「ツール」→「音声レコーダー」
・ 音声レコーダー画面が表示されます。
- 2 
・ 録音が始まります。
- 3 録音を終了するときは
・ 録音が終了し、音声ファイルが内部ストレージに保存されます。

以前に録音した音声を再生する

- 1 音声レコーダー画面で
・ ファイル一覧画面が表示されます。
- 2 ファイルをタップ
・ 再生が始まります。

お知らせ

- ファイルを削除する
ファイル一覧画面で👉→削除したいファイルを選択→👉→「OK」
- ファイルを送信する
ファイル一覧画面で👉→送信したいファイルを選択→👉→送信方法をタップ→画面の指示に従って操作

- ファイルの詳細情報を確認する
ファイル一覧画面で👉

拡大鏡として利用する

本機のリアカメラを利用して物を拡大して見ることができます。

- 1 ホーム画面で「ツール」→「Magnifier」**
 - ・ Magnifier 画面が表示されます。
- 2 リアカメラで対象を映して画面で確認する**
 - ・ 対象が拡大して表示されます。

9 カスタマイズ設定

本機では、ホーム画面の壁紙、ウィジェットの設定や、通知音の設定をすることができます。

テーマを変更する

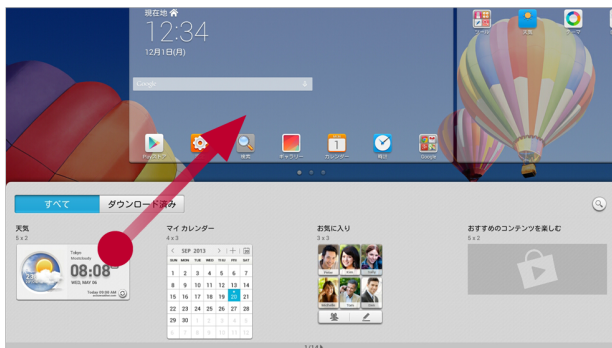
本機では複数のテーマを用意しており、本機の表示デザインなどを簡単に変更することができます。

- 1 ホーム画面で「テーマ」
- 2 テーマをタップ→「適用」
 - ・ テーマの変更が完了します。

ホーム画面へウィジェットを追加する

カレンダー、ブックマークなどのウィジェットをホーム画面に追加できます。


- 1 ホーム画面の空いている場所をロングタッチ
 - ・ ホーム画面のオプションメニューが表示されます。
- 2 「ウィジェット」
 - ・ ウィジェット編集画面が表示されます。
- 3 対象のウィジェットをロングタッチ→追加したい位置にドラッグ
 - ・ ウィジェットがホーム画面に追加されます。



ホーム画面を追加する

- 1 ホーム画面の空いている場所をロングタッチ
 - ・ ホーム画面のオプションメニューが表示されます。
- 2 「サムネイル」
 - ・ サムネイル編集画面が表示されます。
- 3 +
 - ・ ホーム画面が追加されます。

お知らせ

- サムネイル編集画面でをタップすると、ホーム画面を削除できます。
- ホーム画面を移動する
サムネイル編集画面で対象のホーム画面をロングタッチ→移動したい位置へドラッグ

通知音を変更する

- 1 ホーム画面で「設定」→「音」
- 2 「その他の通知音」→設定する通知音をタップ→「適用」
 - ・ 通知音が変更されます。

フォントサイズを設定する

- 1 ホーム画面で「設定」→「画面」
- 2 「フォントサイズ」→設定するサイズをタップ
 - ・ フォントサイズが設定されます。





画面の明るさを調整する

- 1 ホーム画面で「設定」→「画面」
- 2 「画面の明るさ」→スライダーを左右にドラッグして明るさを調整→「OK」
 - ・ 「明るさを自動調整」をタップすると、周囲の明るさを感知して、画面の明るさを自動で調整します。

10 ファイルの共有

Wi-Fi Direct でファイルを共有する

Wi-Fi Direct は、Wi-Fi ネットワークを使用して無線機器を接続する機能です。無線機器が接続されると、すぐに機器間でファイルを共有することができます。

- 1 ホーム画面で「設定」→「Wi-Fi」の  ( 表示)
 - ・ Wi-Fi が ON になります。
 - ・ Wi-Fi 設定を無効にするときは、  をタップします ( 表示)。
- 2 「Wi-Fi」
 - ・ Wi-Fi 設定画面が表示されます。
- 3 「Wi-Fi Direct」
 - ・ Wi-Fi Direct 設定画面が表示されます。
 - ・ Wi-Fi Direct と Wi-Fi 接続は同時に利用できません。
- 4 接続する機器をタップ
- 5 相手側の機器で接続を承認する
 - ・ Wi-Fi Direct で接続されます。
- 6 相手の機器からデータを送信
 - ・ データを受信します。

お知らせ

- データを送信する
各アプリケーションで Wi-Fi Direct 送信の操作を行う→データを送信する相手の機器をタップ
- Wi-Fi Direct の接続を解除する
Wi-Fi Direct 設定画面で接続済みの機器をタップ→「OK」
- 本機と他の機器が同じ Wi-Fi ネットワークに接続しており、さらにその機器も Wi-Fi Direct が ON になっている場合、ペアリングせずにファイルを共有できます。

Bluetooth[®]でファイルを共有する

- 1 ホーム画面で「設定」→「Bluetooth」の  ( 表示)
 - ・ Bluetooth[®] が ON になります。

- ・ Bluetooth®設定を無効にするときは、をタップします (表示)。

2 「Bluetooth」

- ・ Bluetooth®設定画面が表示されます。

3 「デバイスの検索」

- ・ 「使用可能なデバイス」欄に、検出された Bluetooth®対応機器が一覧表示されます。

4 ペアリング／接続を行う機器をタップ

5 画面の指示に従ってペアリング／接続

- ・ 「ペアリングされたデバイス」欄にペアリング／接続した Bluetooth®対応機器の名前が表示されます。
- ・ 必要に応じて Bluetooth®パスキー（認証用コード）を入力します。データのやり取りを行う機器同士が、同じ Bluetooth®パスキーを入力する必要があります。
Bluetooth®パスキーは、機器の取扱説明書などをご確認ください。

6 相手の機器からデータを送信→「承諾」

- ・ データを受信します。

お知らせ

● データを送信する

各アプリケーションで Bluetooth®送信の操作を行う→データを送信する相手の機器をタップ

● ペア設定を解除する


Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の→「ペアを解除」

- ・ Bluetooth®対応機器と接続中に利用できます。

コンピュータでファイルを共有する

microUSB ケーブル（市販品）を使用して、本機をコンピュータに接続します。本機の画面の指示に従って接続方法を選択すると、コンピュータとファイルを共有できます。

接続モード	機能	操作
メディアデバイス (MTP)	コンピュータで、内部ストレージおよび microSD カードに保存されたファイルを表示し管理します。	コンピュータに新たに表示されたドライブ名をクリックします。内部ストレージおよび microSD カードとコンピュータ間でファイルを転送します。

	<p>コンピュータの Windows Media Player 11 以降のバージョンを使用して、内部ストレージおよび microSD カードに保存されたマルチメディアファイルを表示し管理します。</p>	<p>コンピュータで Windows Media Player を起動します。本機に表示される指示に従って、マルチメディアファイルを内部ストレージおよび microSD カードとコンピュータ間で転送します。</p>
<p>USB フラッシュドライブ</p>	<p>コンピュータで、microSD カードに保存されたファイルを表示し管理します。</p> <p></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本機に microSD カードが取り付けられている場合にのみ操作できます。 	<p>コンピュータに新たに表示されたドライブ名をクリックします。microSD カードとコンピュータ間でファイルを転送します。</p>

11 連絡先

連絡先を登録する

連絡先アプリケーションを利用して、名前や電話番号、メールアドレスなどさまざまな連絡先情報を管理できます。



1 ホーム画面で「連絡先」

- ・ 連絡先一覧画面が表示されます。

2

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3 必要な項目を入力

- ・  をタップすると、選択した項目の入力欄を削除できます。
- ・ 「名前」欄の  をタップすると、「敬称」や「ミドルネーム」などを入力できます。
- ・ 入力欄横の「携帯」／「自宅」をタップすると、入力内容のラベル（種類）を選択できます。
- ・ 「別のフィールドを追加」をタップすると、住所やメモなどの情報を追加できます。

4 「保存」

連絡先を同期する

Gmail および Exchange のアカウントに保存されている連絡先を、本機と同期することができます。

1 ホーム画面で「設定」

2 「アカウント」欄でアカウントの種類をタップ→同期するアカウントをタップ

3 連絡先の項目をタップ


- ・ 同期の設定が完了します。

お知らせ

- 本機に同期するアカウントがない場合は、「アカウントを追加」をタップしてアカウントを追加します。アカウントが追加されると自動的に同期します。


連絡先をインポートする

microSD カードから本機に連絡先をインポートすることができます。

- 1 ホーム画面で「連絡先」
 - ・ 連絡先一覧画面が表示されます。
- 2  → 「インポート／エクスポート」 → インポート先を選択 → 画面の指示に従って操作
 - ・ インポートが完了します。


連絡先をバックアップする

連絡先が誤って削除されたり、失われたりしないように、内部ストレージや microSD カードにバックアップすることができます。

- 1 ホーム画面で「連絡先」
 - ・ 連絡先一覧画面が表示されます。
- 2  → 「インポート／エクスポート」 → 「ストレージにエクスポート」 → 「エクスポート」 → エクスポートしたい連絡先をタップ → 「OK」
 - ・ エクスポートが完了します。

連絡先を共有する

メールや Bluetooth® などを利用して、本機に登録されている連絡先を共有することができます。

- 1 ホーム画面で「連絡先」
 - ・ 連絡先一覧画面が表示されます。
- 2 共有する連絡先をタップ →  → 「共有」 → アプリケーションをタップ → 画面の指示に従って操作
 - ・ 連絡先が送信されます。

12 端末設定

Wi-Fi 設定

検出した Wi-Fi ネットワークを選択して接続します。

1 ホーム画面で「設定」→「Wi-Fi」の (表示)

- ・ Wi-Fi が ON になります。
- ・ Wi-Fi 設定を無効にするときは、  をタップします ( 表示)。




2 「Wi-Fi」

- ・ Wi-Fi 設定画面が表示されます。

3 アクセスポイントをタップ→パスワードを入力→「接続」

- ・ 接続が完了します。
- ・ パスワードは、ご家庭用の無線 LAN ルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線 LAN のパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
- ・ セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

お知らせ

- Wi-Fi ネットワークとモバイルネットワークの両方が同時に利用可能な場合、優先的に Wi-Fi ネットワークに接続します。Wi-Fi ネットワークが切断されると、本機は自動的にモバイルネットワークに接続します。
- 接続したい Wi-Fi ネットワークが非公開の SSID の場合、  → 「ネットワークを追加」 → 必要なネットワーク情報 (SSID など) を入力すると Wi-Fi ネットワークに接続します。
- WPS (プッシュボタン) を利用して接続する
Wi-Fi 設定画面で  → 「WPS プッシュボタン」 → アクセスポイントのプッシュボタンを押す → 「OK」
- WPS (WPS PIN) を利用して接続する
Wi-Fi 設定画面で  → 「WPS PIN の入力」 → 本機に表示される WPS PIN をアクセスポイントで入力

- Wi-Fi Direct 対応機器と接続し、データ通信を行う設定をする
Wi-Fi 設定画面で「Wi-Fi Direct」→接続する機器をタップ→相手側の機器で接続を承認する

Wi-Fi の詳細設定

Wi-Fi の詳細設定をします。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ネットワークの通知	利用可能なアクセスポイントが検出されたことを通知するかどうかを設定できます。 ● チェックを付けると、Wi-Fi が ON の状態で Wi-Fi のアクセスポイントに接続していない場合に通知します。
Wi-Fi のスリープ設定	本機の画面が消灯中でも Wi-Fi の接続を維持するかどうかを設定します。
接続不良のとき無効にする	Wi-Fi ネットワークが不安定なとき、自動的にモバイルネットワークに切り替えるようにするかどうかを設定します。
証明書のインストール	Wi-Fi 認証の証明書をインストールします。
MAC アドレス	MAC アドレスを表示します。
IP アドレス	IP アドレスを表示します。

1 Wi-Fi 設定画面で → 「詳細設定」

- ・ 詳細設定画面が表示されます。

2 各項目を確認／設定

- ・ 詳細設定を確認／設定できます。

Bluetooth 設定

Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して通信を行ったり、ヘッドセットなどのハンズフリー機器と接続して利用できます。初めに Bluetooth®機能を ON にし、Bluetooth®設定画面で設定します。

1 ホーム画面で「設定」→「Bluetooth」の (表示)

- ・ Bluetooth®が ON になります。
- ・ Bluetooth®設定を無効にするときは、 をタップします ( 表示)。

2 「Bluetooth」

- ・ Bluetooth®設定画面が表示されます。

ペアリング／接続

本機と他の Bluetooth®対応機器でデータのやり取りが行えるように、他の機器とペアリング／接続を行います。

1 Bluetooth®設定画面で「デバイスの検索」

- ・ 「使用可能なデバイス」欄に、検出された Bluetooth®対応機器が一覧表示されます。

2 ペアリング／接続を行う機器をタップ

3 画面の指示に従ってペアリング／接続

- ・ 「ペアリングされたデバイス」欄にペアリング／接続した Bluetooth®対応機器の名前が表示されます。
- ・ 必要に応じて Bluetooth®パスキー（認証用コード）を入力します。データのやり取りを行う機器同士が、同じ Bluetooth®パスキーを入力する必要があります。Bluetooth®パスキーは、機器の取扱説明書などをご確認ください。

お知らせ

- 本機の名前を変更する

Bluetooth®設定画面で ⓘ → 「タブレットの名前を変更」 → 名前を入力 → 「名前を変更」

- ほかの機器から本機を検出できるようにする時間を設定する

Bluetooth®設定画面で ⓘ → 「表示のタイムアウト」 → 設定項目をタップ

- Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

Bluetooth®設定画面で ⓘ → 「受信済みファイルを表示」 → 画面の指示に従って操作

- ペア接続した端末の名前を変更する

Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の ⓘ → 「名前を変更」 → 名前を入力 → 「OK」

- ・ 名前に絵文字は使用できません。
- ・ Bluetooth®対応機器と接続中に利用できません。

- ペア設定を解除する

Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の ⓘ → 「ペアを解除」

- ・ Bluetooth®対応機器と接続中に利用できません。

データの送信

連絡先、静止画、動画などのデータを、他の Bluetooth®対応機器に送信できます。

あらかじめ本機の Bluetooth®機能を ON にし、データを送信する相手側の機器とペアリングしておいてください。

1 各アプリケーションのメニューから「Bluetooth」

2 データを送信する相手側の機器をタップ

- ・相手側の機器で受信操作を行うと、データの送信が開始されます。
- ・送信が完了すると通知バーに↑が表示されます。

データの受信

あらかじめ本機の Bluetooth®機能を ON にし、データを送信する相手側の機器とペアリングしておいてください。

1 相手側の機器からデータを送信

- ・通知バーに📎が表示され、ファイル転送画面が表示されます。

2 「承諾」

- ・ファイルの受信が開始されます。
- ・受信が完了すると通知バーに↓が表示されます。

モバイルネットワーク設定

ネットワークや通信事業者などを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
データ通信サービス	モバイルネットワーク経由のデータ通信を有効にするかどうかを設定します。
データローミング	ローミング時のデータ通信を有効にするかどうかを設定します。
ネットワークモード	接続するネットワークの種類を設定します。
ネットワーク切替通知	Wi-Fi 接続が切断したときに、モバイルネットワークに切り替えるかどうかを設定します。

常時接続を有効にする	モバイルネットワーク経由のデータアクセスを常に有効にするかどうかを設定します。
アクセスポイント名	アクセスポイントを新しく追加したり編集、削除することができます。 また接続するアクセスポイントを切り替えることもできます。
ネットワークオペレーター	本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者（ネットワーク）に接続するように設定されていますが、手で任意の通信事業者と接続する場合に設定をします。

1 ホーム画面で「設定」→「モバイルネットワーク」

- ・ モバイルネットワーク設定画面が表示されます。

2 各項目を設定

- ・ 設定が完了します。

その他の設定

その他の機能のはたらきを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。
データ使用	詳しくは「データ使用利用時の操作」(P.87)をご参照ください。
デフォルト SMS アプリ	SMS に使用するアプリケーションを設定します。
VPN	VPN を追加します。

1 ホーム画面で「設定」→「その他」

- ・ その他設定画面が表示されます。

2 各項目を設定

- ・ 設定が完了します。

データ使用利用時の操作

データ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
モバイルデータ	データ通信を有効にするかどうかを設定します。
モバイルデータ制限を設定	データ使用量の上限値や警告値を設定します。
データ使用期間	データ使用量のリセット日を設定します。 <ul style="list-style-type: none">●「データ使用期間」欄をタップ→「データ使用期間の変更」→リセット日を選択→「設定」をタップすると、リセット日が設定され、データ使用期間が変更されます。●リセット後も1ヶ月前までのデータ使用量が表示できません。●グラフの縦棒をドラッグすると、選択した期間内にデータ通信を行ったアプリケーションとデータ使用量が表示されます。●グラフのオレンジの横棒が「警告」を行うデータ通信量、赤色の横棒が「制限」を行うデータ通信量を示します。ラインの右端を上下にドラッグして設定します。設定したデータ使用量に達すると、警告が行われたり、通信が制限されたりします。●赤色の横棒は「モバイルデータ制限を設定」の設定を有効にしたときのみ設定できます。●アプリケーション名をタップすると、アプリケーションの詳細を確認することができます。

1 その他設定画面で「データ使用」

- ・データ使用設定画面が表示されます。

2 各項目を設定／確認

- ・データ使用設定を確認／設定できます。

画面の設定

壁紙や画面の明るさなどが設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
画面の明るさ	画面の明るさを設定します。
壁紙	ホームの壁紙を設定します。
スマートバックライト	本機を持っている間はスリープしないように設定します。
スリープ	無操作時に画面を消灯するまでの時間を設定します。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーの ON/OFF や、起動条件などを設定します。
フォントサイズ	画面に表示される文字の大きさを設定します。

1 ホーム画面で「設定」→「画面」

- ・画面の設定画面が表示されます。

2 各項目を設定

- ・設定が完了します。

音の設定

サイレントモードの設定や着信音、操作音などに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
音量	通知音やアラーム音などの音量を設定します。
サイレントモード	サイレントモードを設定します。
サイレントモード時のバイブ	サイレントモード時にバイブレータを動作させるかを設定します。
その他の通知音	通常使用する通知音を設定します。
SWS モード	SWS サウンドモードの ON/OFF を切り替えます。
タッチ操作音	メニューをタップしたときに、操作音を鳴らすかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面ロックを設定／解除したときに、音を鳴らすかどうかを設定します。
スクリーンショット音	スクリーンショットを撮ったときに、音を鳴らすかどうかを設定します。
タッチ操作バイブ	←/⏪/🏠/📄などをタップしたときに、バイブレータを動作させるかどうかを設定します。

1 ホーム画面で「設定」→「音」

- ・音の設定画面が表示されます。

2 各項目を設定

- ・設定が完了します。

お知らせ

- SWS (Super Wide Sound) は、Huawei が独自開発したサウンドモードです。映画や音楽を再生する際に有効にすることによって、より広がりのある音を楽しめます。

ストレージ設定

内部ストレージや microSD カードの容量確認、データの消去、microSD カードのマウントができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
タブレットのストレージ	内部ストレージの合計容量／空き容量を確認します。
合計容量	内部ストレージ／USB ストレージの合計容量／空き容量を確認します。
内部ストレージの消去	内部ストレージを初期化します。
SD カードのマウント解除／SD カードをマウント	microSD カードをマウント／マウント解除します。
SD カード内データを消去	microSD カードを初期化します。
USB ストレージのマウント解除／USB ストレージをマウント	USB ストレージをマウント／マウント解除します。
USB ストレージ内データの消去	USB ストレージを初期化します。

1 ホーム画面で「設定」→「ストレージ」

- ・ストレージの設定画面が表示されます。

2 各項目を確認／設定

- ・ ストレージの確認／設定ができます。

電池の設定

電池残量表示の設定や、電池の使用量や使用時間の確認をすることができます。

1 ホーム画面で「設定」→「電池」

- ・ 電池の設定画面が表示されます。

2 各項目をタップ

- ・ 電池の状態が確認できます。

お知らせ

- 電池の設定画面で「電池残量」をタップすると、ステータスバーに電池残量を表示することができます。

位置情報サービスの設定

位置情報の利用を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
現在地にアクセス	アプリケーションが位置情報を使用することを許可するかどうかを設定します。
位置情報モード	位置情報を取得するときのモードを設定します。
Google 現在地送信機能	Google アカウントに関連付けられた端末の最新の現在地データを Google が定期的に保存して使用できるようにする機能です。

1 ホーム画面で「設定」→「位置情報サービス」

- ・ 位置情報サービスの設定画面が表示されます。

2 各項目を設定

- ・ 設定が完了します。

セキュリティの設定

画面ロックや、SIM カードロックなどに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

- 「画面のロック」の設定によっては、表示されない項目がある場合があります。

項目	説明
画面のロック	画面ロックを設定します。
通知パネル	ロック解除画面でも通知パネルを表示できるようにするかどうかを設定します。
顔認識の精度を改善	顔認識の精度を改善します。
生体検知	顔認識の際にまばたきを必要とするかどうかを設定します。
パターンを表示する	画面ロック解除時に、画面にパターンの軌跡を表示するかどうかを設定します。
デュアルロック	「画面のロック」を「ロックなし」以外に設定した場合に、ローミング中は画面ロック解除画面に2つ（日本とローミング先）の時計を表示します。
自動ロック	無操作時に画面が消灯してから自動で画面ロックするまでの時間を設定します。
電源ボタンですぐにデバイスをロックする	電源キーを押したときにすぐに画面ロックするかどうかを設定します。
所有者情報	画面ロック解除画面に所有者情報を表示するかどうかを設定します。
SIM カードロック設定	microSIM カードロックに関する設定を行います。
SD カードロック	SD カードをロックするかどうかを設定します。
パスワードを表示する	パスワード入力時に文字を表示するかどうかを設定します。
端末管理	端末管理者の表示／無効の設定をします。
提供元不明のアプリ	提供元不明のアプリケーションをインストールできるようにするかどうかを設定します。
アプリを確認する	安全性が証明されていないアプリケーションの場合、インストールを拒否または警告のメッセージを表示するかどうかを設定します。
ストレージタイプ	認証情報を内部ストレージで管理します。
信頼できる認証情報	信頼できる認証情報を表示します。

SD カードからインストール	暗号化された証明書を microSD カードからインストールします。
認証ストレージの消去	証明書をすべて削除します。

1 ホーム画面で「設定」→「セキュリティ」

- ・セキュリティの設定画面が表示されます。

2 各項目を設定

- ・設定が完了します。

バックアップとリセット

データなどのバックアップについての設定や本機のリセットを行います。

項目	説明
データのバックアップ	Google が提供する各種サービス、サードパーティのアプリケーションの設定やデータなどを Google サーバーにバックアップするかどうかを設定します。
バックアップアカウント	バックアップする Google アカウントを設定します。
自動復元	アプリケーションの再インストール時に、バックアップ済みの設定やデータを復元するかどうかを設定します。
データの初期化	本機に設定した Google アカウントや、ダウンロードしたアプリケーションなど本機内のデータを消去し、お買い上げ時の状態に戻します。

1 ホーム画面で「設定」→「バックアップとリセット」

- ・バックアップとリセットの設定画面が表示されます。

2 各項目を設定

- ・設定が完了します。

お知らせ

- データの初期化をする場合、重要なデータはバックアップしてください。

アカウントを追加

アカウントの新規作成／追加、同期を設定できます。

- 1 ホーム画面で「設定」→「アカウントを追加」
 - ・ アカウントを追加の設定画面が表示されます。
- 2 追加するアカウントをタップ→画面の指示に従って操作
 - ・ アカウントの追加が完了します。

お知らせ

- 同期するアプリケーションをアカウントごとに設定する
アカウントを追加の設定画面でアカウントの種類をタップ→同期アカウントをタップ
→同期する項目をタップ
 - ・ 同期する項目をタップするたびに、有効 (☑) / 無効 (○) が切り替わります。

Google アカウントを追加する

Google アカウントを本機に追加します。

- 1 ホーム画面で「設定」→「アカウントを追加」
 - ・ アカウントを追加の設定画面が表示されます。
- 2 「Google」→「既存のアカウント」 / 「新しいアカウント」
- 3 画面の指示に従って操作
 - ・ Google アカウントの登録が完了します。

アプリを管理

インストールしたアプリケーションや、実行中のアプリケーションを確認できます。確認できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ダウンロード済み	ダウンロード済みのアプリケーションを確認します。
SD カード	microSD カード内のアプリケーションを確認します。
実行中	実行中のアプリケーションを確認します。
すべて	すべてのアプリケーションを確認します。

- 1 ホーム画面で「設定」→「アプリを管理」
 - ・ アプリを管理の画面が表示されます。
- 2 各項目を確認
 - ・ アプリケーションを確認できます。

メールの設定

「E メール」アプリケーションにアカウントを登録します。





- 1 ホーム画面で「設定」→「メール」
 - ・メールの設定画面が表示されます。
- 2 画面の指示に従って操作
 - ・メールアカウントの登録が完了します。

お知らせ

- メールアカウント登録後は、メールアカウントの設定画面になります。



フローティングボタンの設定

フローティングボタンを利用するかどうかを設定します。

- 1 ホーム画面で「設定」→「フローティングボタン」
 - ・フローティングボタンの設定画面が表示されます。
- 2  ( 表示)
 - ・フローティングボタンの設定が ON になります。
 - ・フローティングボタンの設定を無効にするときは、 をタップします ( 表示)。

日付と時刻の設定

日付や時刻に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
日付と時刻の自動設定	日付を自動的に設定します。
日付設定	日付を手動で設定します。 「日付と時刻の自動設定」を解除 ( 表示) にしているときに設定できます。
時刻設定	時刻を手動で設定します。 「日付と時刻の自動設定」を解除 ( 表示) にしているときに設定できます。

タイムゾーンを自動設定	ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定します。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを手動で設定します。 「日付と時刻の自動設定」を解除 (●表示) にしているときに設定できません。
24 時間表示	時刻表示を 24 時間制にするかどうかを設定します。
日付形式	日付の表示形式を設定します。

1 ホーム画面で「設定」→「日付と時刻」

- ・日付と時刻の設定画面が表示されます。

2 各項目を設定

- ・設定が完了します。

言語と文字入力の設定

表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

- ご利用の状況によっては、項目が表示されない場合があります。

項目	説明
言語	画面に表示される言語を設定します。
スペルチェッカー	入力時にスペルチェックするかどうかを設定します。
ユーザー辞書	ユーザー辞書に単語を登録します。
デフォルト	利用する入力方法を設定します。
FSKAREN for Huawei	FSKAREN for Huawei の動作を設定します。
Google キーボード	Google キーボードの動作を設定します。
Android キーボード (AOSP)	Android キーボード (AOSP) の動作を設定します。
Google 音声入力	音声入力を利用するかどうかを設定します。
音声検索	音声検索の詳細設定をします。
テキスト読み上げの出力	音声読み上げ時の詳細設定をします。
ポインタの速度	マウス/トラックパッド利用時のポインタの速度を設定します。

1 ホーム画面で「設定」→「言語と文字入力」

- ・ 言語と文字入力の設定画面が表示されます。

2 各項目を設定

- ・ 設定が完了します。

ユーザー補助の設定

ユーザー補助機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
TalkBack	TalkBack を設定します。 ● Talk Back とは視覚障害者を支援するユーザー補助アプリケーションで、画面に表示された情報を音声化するスクリーンリーダーです。
キャプション	キャプションを表示するかどうかを設定します。
拡大操作	画面を 3 回タップすることで画面を拡大／縮小するかどうかを設定します。
大きい文字サイズ	画面に表示される文字を大きくするかどうかを設定します。
画面の自動回転	画面を自動回転させるかどうかを設定します。
パスワードの音声出力	パスワードを音声出力するかどうかを設定します。
ユーザー補助のショートカット	ユーザー補助機能をショートカット操作で利用できるようにするかどうかを設定します。
テキスト読み上げの出力 ¹	テキスト読み上げに関する設定をします。
押し続ける時間	タッチパネルをロングタッチする時間を設定します。

¹ 2014 年 12 月現在、日本語には未対応です。

1 ホーム画面で「設定」→「ユーザー補助」

- ・ ユーザー補助の設定画面が表示されます。

2 各項目を設定

- ・ 設定が完了します。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

タブレット情報

本機の状態を確認できます。確認／設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
システムアップデート	システムアップデートに関する設定をします。
モデル番号	モデル番号を確認します。
CPU	CPUを確認します。
RAM	RAMを確認します。
タブレットのストレージ	内部ストレージを確認します。
解像度	解像度を確認します。
Androidバージョン	Androidバージョンを確認します。
Emotion UIバージョン	Emotion UIバージョンを確認します。
ベースバンドバージョン	ベースバンドバージョンを確認します。
カーネルバージョン	カーネルバージョンを確認します。
ビルド番号	ビルド番号を確認します。
端末の状態	本機の状態を確認します。
本体銘版情報	本体銘版情報を確認します。
認証情報	認証情報を確認します。
法的情報	法的情報を確認します。

1 ホーム画面で「設定」→「タブレット情報」

- ・タブレット情報の画面が表示されます。

2 各項目を確認／設定

- ・タブレット情報を確認／設定できます。

お知らせ

- 次の操作で設定の画面に開発者向けオプションを表示できます。開発者向けオプションは、開発者向けの設定メニューとなりますので、開発目的でご使用されないお客様は、設定を変更しないようご注意ください。設定を変更すると、正しく機能しなくな

ることがあります。

ホーム画面で「設定」→「タブレット情報」→ビルド番号を7回タップ

- ・このあと、ホーム画面で「設定」→「開発者向けオプション」をタップすると、開発者向けオプションを利用できます。

13 トラブルシューティング

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（P.102）までご連絡ください。

症状	確認すること／処置
フリーズ／動作が不安定	<ul style="list-style-type: none">● 電源を入れ直してください。電源を切ることができない場合は、電源キーを13秒以上長押しして再起動してください。電源を入れ直すと、編集集中のデータは消去されます。
新たにアプリケーションをインストールして以後、動作が不安定	<ul style="list-style-type: none">● 新たにインストールしたアプリケーションが原因の可能性があります。セーフモードでアプリケーションをアンインストールしてください（P.32）。次の操作で、セーフモードで電源を入れることができます。 電源キーを1秒以上長押し→「電源を切る」をロングタッチ→表示を確認して「OK」● セーフモードで電源を入れると、画面左下に「セーフモード」と表示されます。● セーフモードで再起動すると、通常の状態では電源を入れることができます。● セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。● セーフモードで電源を入れると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。

<p>メール、インターネットが利用できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。 ● 電源を入れ直してください。 ● 機内モードになっていませんか。次の操作で機内モードが解除されていることを確認してください。 ホーム画面で「設定」→「その他」→「機内モード」(📴表示) ● データ通信が無効になっていませんか。次の操作でデータ通信が有効になっていることを確認してください。 ホーム画面で「設定」→「モバイルネットワーク」→「データ通信サービス」(📶表示) ● 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。 ホーム画面で「設定」→「モバイルネットワーク」→「アクセスポイント名」→☰→「初期設定にリセット」
<p>電池の消耗が早い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で使用したり、圏外の場所にいると、電池を多く消耗します。
<p>アプリケーションがインストールできない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 内部ストレージまたは microSD カードの空き容量が少ないとアプリケーションのインストールができません。空き容量を確認してください (P.89)。 ● 本機に対応していないアプリケーションは、インストールできません。
<p>画面ロックが解除できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源を入れ直してください。

14 仕様

本体

項目	説明
質量	約 640g (内蔵電池を含む)
連続待受時間	約 700 時間 (3G、GSM) 約 600 時間 (4G)
充電時間	約 320 分
サイズ (幅×高さ×奥行)	約 257.4×176×9.9mm
最大出力	2.1W (3G) 1.3W (GSM 1800/1900) 1.3W (GSM 900) 2.3W (4G)
通信速度 ¹	SoftBank 4G LTE (FDD-LTE) : 下り最大 112.5Mbps ^{2、3} / 上り最大 37.5Mbps ^{2、3} SoftBank 3G : 下り最大 21Mbps ³ / 上り最大 5.7Mbps ³

- 1 ベストエフォート方式のため、回線の混雑状況や通信環境などにより通信速度が低下、または、通信できなくなる場合があります。
- 2 ご利用のエリアによっては下り最大 75Mbps もしくは 37.5Mbps、上り最大 25Mbps となります。対応エリアについては、ソフトバンクホームページをご確認ください。
- 3 ご利用地域によって、最大通信速度が異なります。

お知らせ

- 音声通話、TV コール、64K デジタルデータ通信には対応していません。

15 お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から 157（無料）

一般電話から ☎ 0800-919-0157（無料）

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から 113（無料）

一般電話から ☎ 0800-919-0113（無料）

IP 電話などでフリーコールが繋がらない場合は、
恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

東日本地域	022-380-4380（有料）
東海地域	052-388-2002（有料）
関西地域	06-7669-0180（有料）
中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010（有料）

スマートフォン テクニカルサポートセンター

端末の操作案内はこちら

ソフトバンク携帯電話から 151（無料）

一般電話から ☎ 0800-1700-151（無料）

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡

+81-92-687-0025

（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

THIS DOCUMENT IS FOR INFORMATION PURPOSE ONLY, AND DOES NOT
CONSTITUTE ANY KIND OF WARRANTIES.

2014 年 12 月第 1 版発行ソフトバンクモバイル株式会社

製造元：HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.